
立科町子ども・子育て支援計画策定
に関するニーズ調査報告書

令和元年10月
立 科 町

目 次

〔1〕 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査方法	1
3. 調査期間	1
4. 調査種別と回収結果	1
〔2〕 調査結果のまとめ	2
【未就学児童】	2
1 お住まいの地区について	2
2 お子さんご家族の状況について	2
3 子どもの育ちをめぐる環境について	2
4 お子さんの保護者の就労状況について	2
5 お子さんの平日の定期的な保育・教育事業の利用状況について	3
6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	3
7 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な保育・教育事業の利用希望について	3
8 お子さんの病気の際の対応について(平日の保育・教育を利用する方のみ)	3
9 お子さんの不定期の保育・教育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	4
10 お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について	5
11 現在保育園・幼稚園等を利用していないお子さんがいる方に	5
12 最後にすべての方に	5
【就学児童】	6
〔3〕 調査結果(未就学児童)	7
1 お住まいの地区について	7
2 お子さんご家族の状況について	7
3 子どもの育ちをめぐる環境について	9
4 お子さんの保護者の就労状況について	11
5 お子さんの平日の定期的な保育・教育事業の利用状況について	13
6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	17
7 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な保育・教育事業の利用希望について	20
8 お子さんの病気の際の対応について(平日の保育・教育を利用する方のみ)	21
9 お子さんの不定期の保育・教育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	26
10 お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について	31
11 現在保育園・幼稚園等を利用していないお子さんがいる方に	36
12 最後にすべての方に	37
〔4〕 調査結果(就学児童)	38

〔1〕 調査概要

1. 調査目的

町では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、保育・教育・子育て支援の充実を図るため、平成27年度からの5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しております。

本調査は、令和2年度からはじまる「立科町第二期子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、保育・教育・子育て支援の「量の見込み」の算出に向けて、保育・教育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するための基礎資料として、未就学児童と就学児童のいる世帯を対象に調査を実施しました。

2. 調査方法

未就学児童調査については、調査票の配布・回収は、たてしな保育園により、立科保育園利用者以外は郵送により実施しました。

就学児童調査については、調査票の配布・回収は、立科小学校により実施しました。

3. 調査期間

令和元年6月

4. 調査種別と回収結果

調査種別	配布数	回収数	回収率
未就学児童調査	186 票	150 票	80.6%
就学児童調査	219 票	168 票	76.7%

(注)本文中のパーセント表記については、整数処理を行い、小数点以下を四捨五入して表記しています。

〔2〕 調査結果のまとめ

【未就学児童】

1 お住まいの地区について

- ◆居住地区は、「芦田地区」が4割台と多く、次いで「桐原地区」が1割台、「茂田井地区」が1割程度となっている。

2 お子さんのご家族の状況について

- ◆こどもの年齢は「2歳」「5歳」がともに2割程度と多く、次いで「3歳」「4歳」がともに1割台となっている。
- ◆回答者は、「母親」が8割台と多く、次いで「父親」が1割台となっている。
- ◆回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が9割程度と多くなっている。
- ◆同居・近居の状況は、「父母同居」が8割台と多く、次いで「祖父近居」「祖母近居」がともに4割台となっている。
- ◆主な育児者は、「主に母親」が5割台と多く、次いで「父母ともに」が4割近くとなっている。

3 子どもの育ちをめぐる環境について

- ◆子どもを預かってくれる人の状況は、「緊急時などは祖父母等親族にみてもらえる」が5割台と多く、次いで「日常的に祖父母等親族にみてもらえる」が5割、「緊急時などにみてもらえる友人・知人がいる」「いずれもない」がともに1割近くとなっている。
- ◆相談できる人・場所は、「いる／ある」が9割台と多くなっている。
- ◆気軽にできる相談先は、「友人や知人」「祖父母等の親族」がともに8割台と多く、次いで「保育士」が3割となっている。

4 お子さんの保護者の就労状況について

- ◆母親の就労状況は、「パートタイム・アルバイト等」が4割と多く、次いで「フルタイム就労」が3割台、「以前就労していたが、現在就労していない」が2割となっている。
- ◆父親の就労状況は、「フルタイム就労」が9割台と多くなっている。
- ◆母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等を希望」が6割程度と多く、次いで「フルタイム希望だが実現見込みなし」が1割台、「フルタイム希望で実現見込みあり」が1割程度となっている。
- ◆父親のフルタイムへの転換希望は、回答数は少ないが、「フルタイム希望だが実現見込みなし」の回答がみられる。
- ◆母親の就労への考えは、「1年後以降、末子が成長したら就労したい」が5割近くと多く、次いで「今すぐ又は1年以内に就労したい」が2割台、「育児や家事に専念したい」が1割となっている。
- ◆母親の就労希望の末子の年齢は、「3歳」が3割台と多く、次いで「4歳」が2割台、「5歳以上」が2割となっている。
- ◆母親の希望就労形態は、回答数は少ないが、「パートタイム、アルバイト等」の回答が多くみられる。
- ◆母親の希望就労日数は、回答数は少ないが、「週3～4日」の回答が多くみられる。

5 お子さんの平日の定期的な保育・教育事業の利用状況について

- ◆保育・教育事業の利用状況は、「利用している」が7割台、「利用していない」が2割台となっている。
- ◆利用中の保育・教育事業は、「認可保育所」が9割近くと多くなっている。
- ◆利用日数(現在)は、「週5日」が9割台と多くなっている。
- ◆利用日数(希望)は、「週5日」が5割台と多くなっている。
- ◆今後希望の保育・教育事業は、「認可保育所」が8割と多く、次いで「幼稚園」が1割台、「小規模な保育施設」「認定こども園」「ファミリー・サポート・センター」がそれぞれ1割近くとなっている。

6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

- ◆地域子育て支援事業の利用状況は、「利用していない」が8割近くと多く、次いで「地域子育て支援事業」が1割台となっている。
- ◆地域子育て支援事業の利用回数は、「週1回未満」が5割と多く、次いで「週1回以上2回未満」が3割台となっている。
- ◆その他類似の事業の利用回数は、回答数は少ないが、「週1回未満」の回答が多くみられる。
- ◆地域子育て支援事業の今後の利用意向は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が4割台と多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が3割台、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が1割台となっている。
- ◆未利用者の利用希望回数は、「週1回未満」が5割と多く、次いで「週1回以上2回未満」が1割台となっている。
- ◆利用者が更に増やしたい回数は、「週1回未満」が5割台と多く、次いで「週1回以上2回未満」が1割台、「週2回以上3回未満」が1割程度となっている。
- ◆事業の認知度は、「子育て相談室」「赤ちゃん相談、母親(父親)教室」がともに5割程度と多く、次いで「保育園巡回相談」が5割近くとなっている。
- ◆事業の利用意向は、「教育相談」が1割近くと多くなっている。
- ◆事業の利用状況は、「赤ちゃん相談、母親(父親)教室」が5割台と多く、次いで「子育て相談室」が2割台、「保育園巡回相談」が1割台となっている。

7 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な保育・教育事業の利用希望について

- ◆保育・教育事業の利用希望(土曜日)は、「利用する必要はない」が6割程度と多く、「月に1～2回は利用したい」が3割近く、「ほぼ毎週利用したい」が1割近くとなっている。
- ◆保育・教育事業の利用希望(日祝日)は、「利用する必要はない」が7割台と多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が2割となっている。
- ◆幼稚園長期休暇中の利用希望は、回答数は少ないが、「利用する必要はない」の回答が多くみられる。

8 お子さんの病気の際の対応について(平日の保育・教育を利用する方のみ)

- ◆病気等で保育・教育事業が利用できなかったことは、「あった」が8割近く、「なかった」が2割近くとなっている。
- ◆病気等の場合の対処法は、「母親が休んだ」が8割台と多く、次いで「親族・知人に看てもらった」が5割台、「父親が休んだ」が2割台となっている。
- ◆父親が休んだ日数は、「1～4日」が7割近くと多く、次いで「5～9日」が2割台となっている。

- ◆母親が休んだ日数は、「1～4日」が3割程度と多く、次いで「5～9日」が2割台、「10～14日」が2割程度となっている。
- ◆親族・知人が見た日数は、「1～4日」が4割と多く、次いで「5～9日」が2割台、「10～14日」が1割台となっている。
- ◆就労していない親が見た日数は、回答数は少ないが、「1～4日」の回答が多くみられる。
- ◆病児・病後児保育施設の利用意向は、「利用したいとは思わない」が6割台、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が3割台となっている。
- ◆保育施設等を利用したい日数は、「1～4日」が4割程度と多く、次いで「10～14日」が2割台、「5～9日」が1割程度となっている。
- ◆利用したいと思わない理由は、「他人に看てもらうのは不安」が5割程度と多く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が5割、「地域の事業の利便性がよくない」が2割台となっている。
- ◆仕事を休んで子どもを看たいかは、「できれば仕事を休んで看たい」が5割近く、「休んで看ることは非常に難しい」が3割台となっている。
- ◆休んで看ることは非常に難しい理由は、「仕事が忙しくて休めない」が8割台と多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が2割台となっている。

9 お子さんの不定期の保育・教育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

- ◆不定期に利用している事業は、「利用していない」が7割台と多くなっている。
- ◆一時預かりの日数は、回答数は少ないが、「1～4日」の回答が多くみられる。
- ◆幼稚園の預かり保育の日数は、回答数は少ないが、「1～4日」の回答がみられる。
- ◆その他の日数は、回答数は少ないが、「15日以上」の回答がみられる。
- ◆事業の利用希望の有無は、「利用する必要はない」が4割近く、「利用したい」が2割台となっている。
- ◆事業の利用希望の理由は、「冠婚葬祭、親の通院等」が7割近くと多く、次いで「利用、リフレッシュ目的」が4割台、「不定期の就労」が2割となっている。
- ◆合計の日数は、「5～9日」が3割近くと多く、次いで「10～14日」が2割台、「15日以上」が2割となっている。
- ◆私用、リフレッシュ目的の日数は、「1～4日」が4割近くと多く、次いで「10～14日」が3割程度、「5～9日」「15日以上」がともに1割台となっている。
- ◆冠婚葬祭、親の通院等の日数は、「1～4日」「10～14日」がともに3割台と多く、次いで「5～9日」が2割台となっている。
- ◆不定期の就労の日数は、回答数は少ないが、「1～4日」の回答が多くみられる。
- ◆1年間に泊まりで家族以外に預けたことは、「なかった」が8割近く、「あった」が1割台となっている。
- ◆泊まりで預けた場合の対処方法は、「親族・知人にみてもらった」が8割近くと多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が2割程度となっている。
- ◆親族・知人にみてもらった泊数は、「1～4泊」が8割台と多く、次いで「5～9泊」が1割台となっている。
- ◆子どもを同行させた泊数は、回答数は少ないが、「1～4泊」の回答が多くみられる。
- ◆その他の泊数は、回答数は少ないが、「1～4泊」の回答がみられる。

10 お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

- ◆放課後の過ごし方(低学年)は、「児童館」が6割近くと多く、次いで「自宅」が3割、「習い事」が2割台となっている。
- ◆自宅で過ごす日数は、「週2日」が3割と多く、次いで「週5日以上」が2割、「週1日」「週3日」「週4日」がそれぞれ1割となっている。
- ◆祖父母宅・友人宅で過ごす日数は、回答数は少ないが、「週2日」「週3日」の回答が多くみられる。
- ◆習い事で過ごす日数は、回答数は少ないが、「週1日」の回答が多くみられる。
- ◆児童館で過ごす日数は、「週5日以上」が4割程度と多く、次いで「週1日」「週2日」「週3日」がそれぞれ1割台となっている。
- ◆放課後子ども教室で過ごす日数は、回答数は少ないが、「週1日」「週2日」の回答が多くみられる。
- ◆放課後児童クラブで過ごす日数は、回答数は少ないが、「週5日以上」の回答が多くみられる。
- ◆その他で過ごす日数は、回答数は少ないが、「週1日」の回答が多くみられる。
- ◆放課後の過ごし方(高学年)は、「自宅」が5割近くと多く、次いで「児童館」が4割台、「習い事」が4割近くとなっている。
- ◆自宅で過ごす日数は、「週3日」が2割台と多く、次いで「週1日」「週2日」「週5日以上」がそれぞれ2割近くとなっている。
- ◆祖父母宅・友人宅で過ごす日数は、回答数は少ないが、「週2日」の回答が多くみられる。
- ◆習い事で過ごす日数は、「週2日」が5割台と多く、次いで「週1日」が3割程度、「週3日」が1割台となっている。
- ◆児童館で過ごす日数は、「週2日」「週5日以上」がともに3割台と多く、次いで「週3日」が1割台となっている。
- ◆放課後子ども教室で過ごす日数は、回答数は少ないが、「週1日」の回答が多くみられる。
- ◆放課後児童クラブで過ごす日数は、回答数は少ないが、「週2日」「週5日以上」の回答が多くみられる。

11 現在保育園・幼稚園等を利用していないお子さんがいる方に

- ◆保育園・幼稚園等を利用したい年齢は、「3歳」が4割と多く、次いで「4歳」が2割近く、「1歳」「2歳」がともに1割程度となっている。

12 最後にすべての方に

- ◆子育てに必要な対策、支援は、「医療体制の整備」が5割台と多く、次いで「犯罪、事故の防止対策」が4割台、「児童館・子育て支援センターなどの充実」が4割となっている。
- ◆自由意見は、「記述なし」が6割台、「記述あり」が3割台となっている。

【就学児童】

- ◆お子さんの学年は、「4学年」が2割台と多く、次いで、「1学年」「2学年」ともに2割程度となっている。
- ◆放課後の過ごし方は、「自宅」が7割台と多く、次いで、「習い事」「児童館」がともに4割台となっている。
- ◆自宅で過ごす日数は、「週5日以上」が4割程度と多く、次いで、「週2日」が2割台、「週3日」が1割台となっている。
- ◆祖父母宅や友人・知人宅で過ごす日数は、「週1日」が4割程度と多く、次いで、「週2日」が3割近く、「週3日」が1割台となっている。
- ◆習い事で過ごす日数は、「週1日」「週2日」がともに4割程度と多く、次いで「週3日」が1割程度となっている。
- ◆児童館で過ごす日数は、「週1日」「週5日以上」がともに2割台と多く、次いで「週2日」が2割となっている。
- ◆放課後子ども教室で過ごす日数は、「週1日」が9割台と多くなっている。
- ◆放課後児童クラブで過ごす日数は、「週1日」「週3日」「週5日以上」がそれぞれ2割台と多くなっている。
- ◆ファミリー・サポート・センターで過ごす日数は、回答数は少ないが、「週1日」「週3日」の回答がみられる。
- ◆その他で過ごす日数は、回答数は少ないが、「週1日」の回答が多くみられる。
- ◆放課後児童クラブ未利用者の今後の利用意向は、「利用する予定はない」が7割台、「利用を考えている」が1割台となっている。
- ◆未利用者が利用したい理由は、「現在就労している」が7割台と多く、次いで、「就労予定がある・求職中である」が1割台となっている。
- ◆希望する子育て支援策は、「犯罪、事故の防止対策」が6割近くと多く、次いで、「医療体制の整備」が5割近く、「教育環境の整備」が4割程度となっている。
- ◆自由意見は、「記述なし」が6割台、「記述あり」が3割台となっている。

[3] 調査結果(未就学児童)

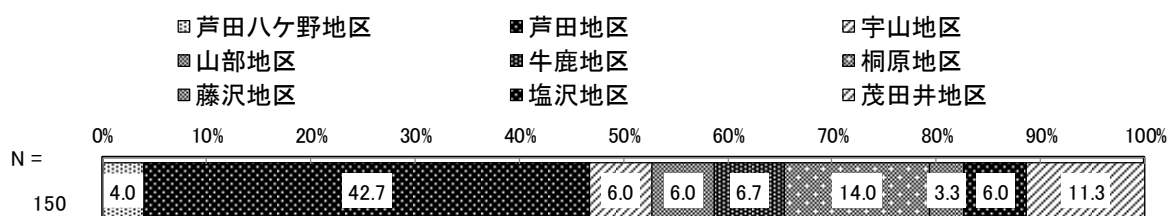
1 お住まいの地区について

問1 居住地区

お住まいの地区はどちらですか。当てはまる番号に○をつけてください。

「芦田地区」が43%と多く、次いで「桐原地区」が14%、「茂田井地区」が11%となっている。

問1 居住地区



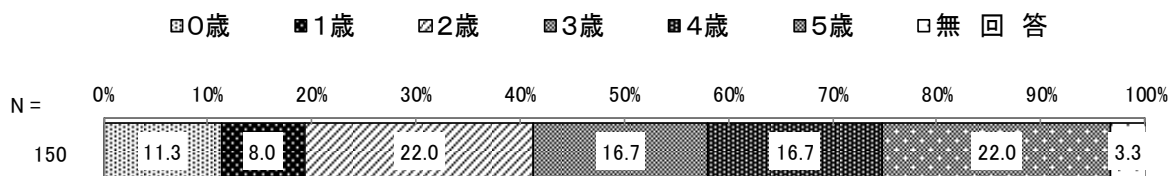
2 お子さんご家族の状況について

問2 こどもの年齢

お子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

「2歳」「5歳」がともに22%と多く、次いで「3歳」「4歳」がともに17%となっている。

問2 こどもの年齢

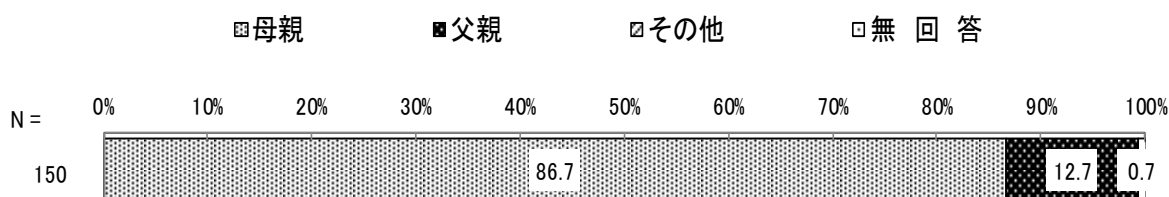


問3 回答者

この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」が87%と多く、次いで「父親」が13%となっている。

問3 回答者

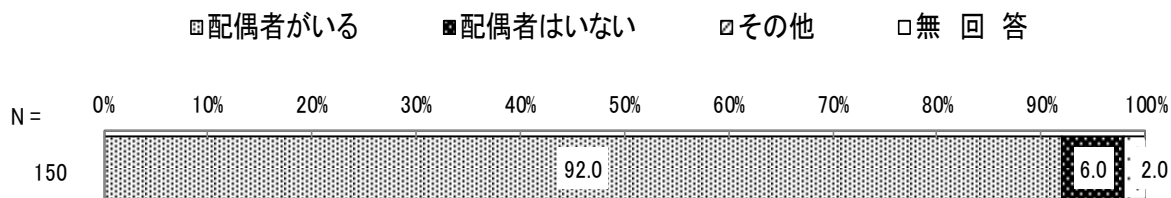


問4-1 回答者の配偶関係

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」が92%と多く、次いで「配偶者はいない」が6%となっている。

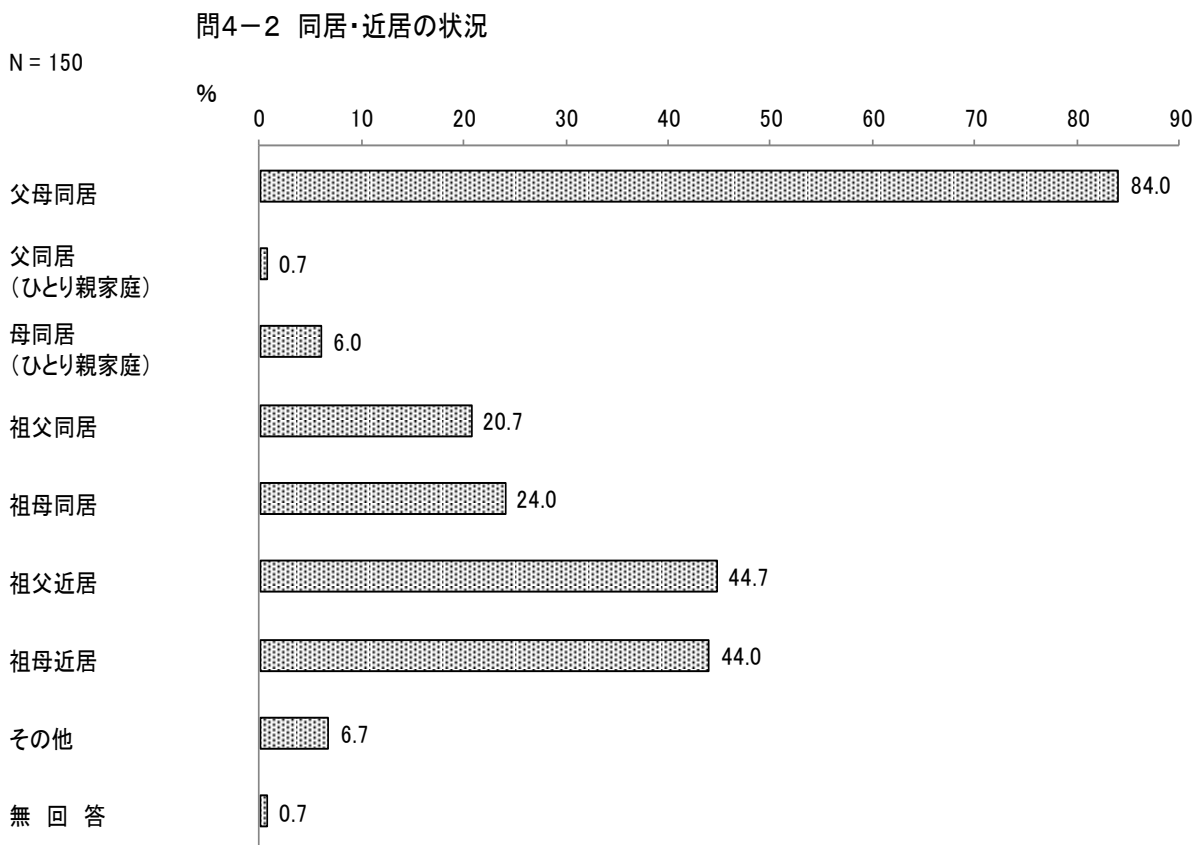
問4-1 回答者の配偶関係



問4-2 同居・近居の状況

お子さんとの同居・近居（30分程度で行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はお子さんからみた関係です。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母同居」が84%と多く、次いで「祖父近居」が45%、「祖母近居」が44%となっている。

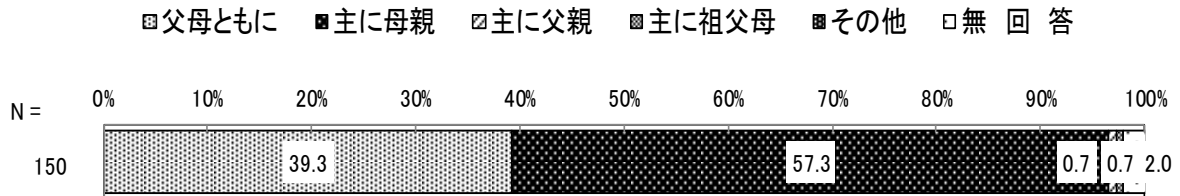


問5 主な育児者

お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「主に母親」が57%と多く、次いで「父母ともに」が39%となっている。

問5 主な育児者

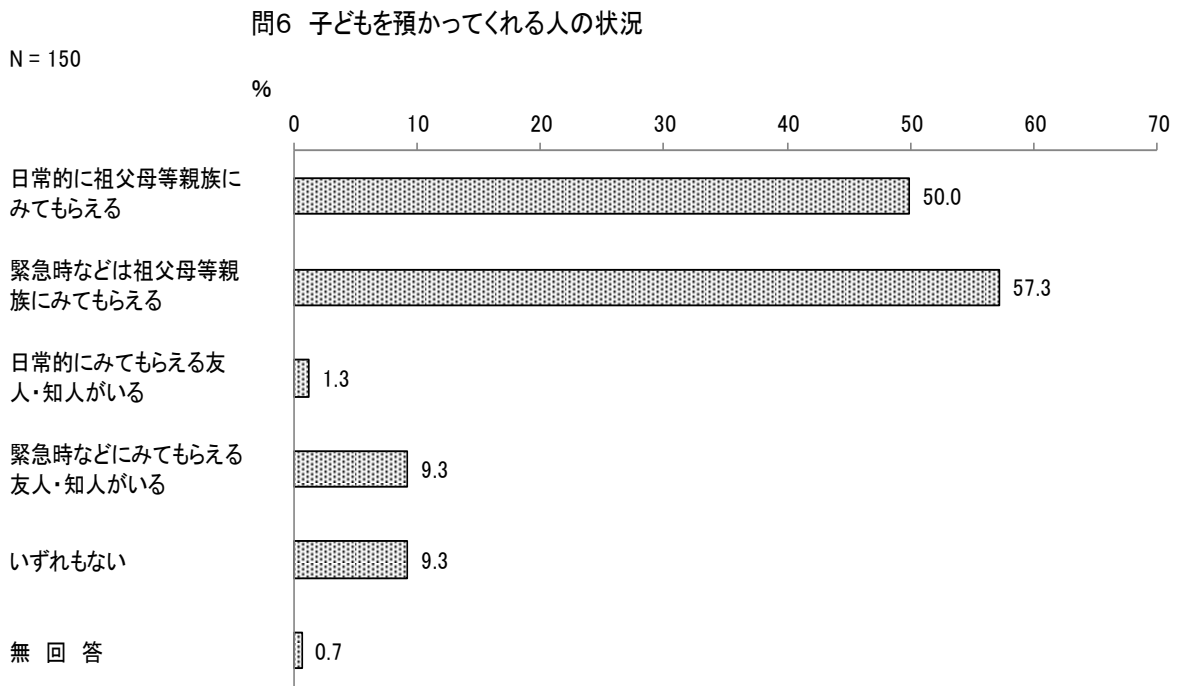


3 子どもの育ちをめぐる環境について

問6 子どもを預かってくれる人の状況

日頃、お子さんの子育てをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時などは祖父母等親族にみてもらえる」が57%と多く、次いで「日常的に祖父母等親族にみてもらえる」が50%、「緊急時などにみてもらえる友人・知人がいる」「いずれもない」がともに9%となっている。

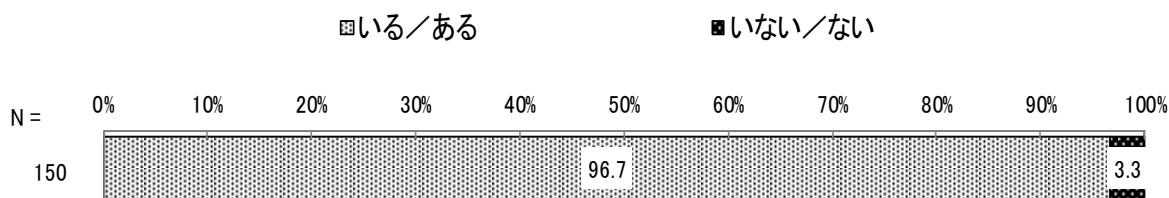


問7 相談できる人・場所

お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」が97%と多くなっている。

問7 相談できる人・場所

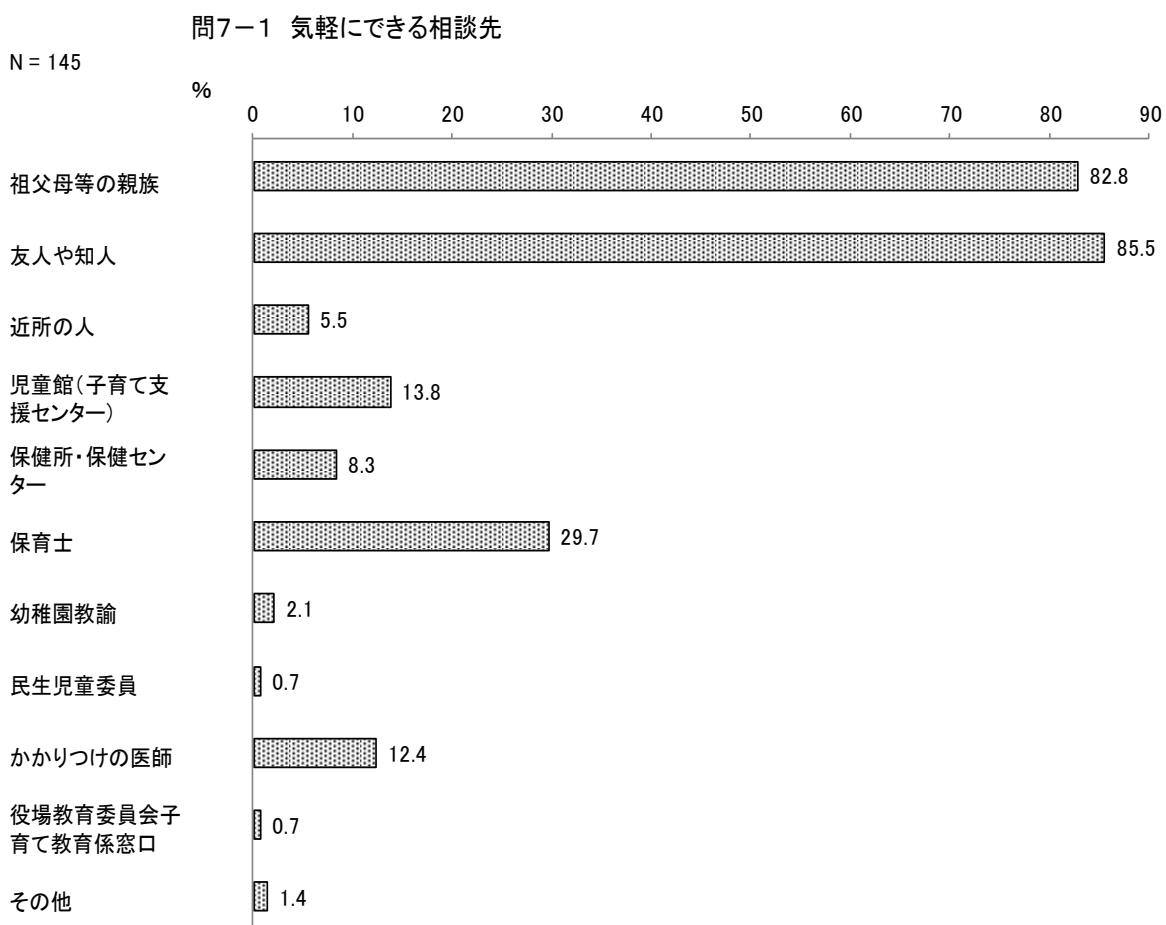


問7-1 気軽にできる相談先

問7で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人や知人」が86%と多く、次いで「祖父母等の親族」が83%、「保育士」が30%となっている。



4 お子さんの保護者の就労状況について

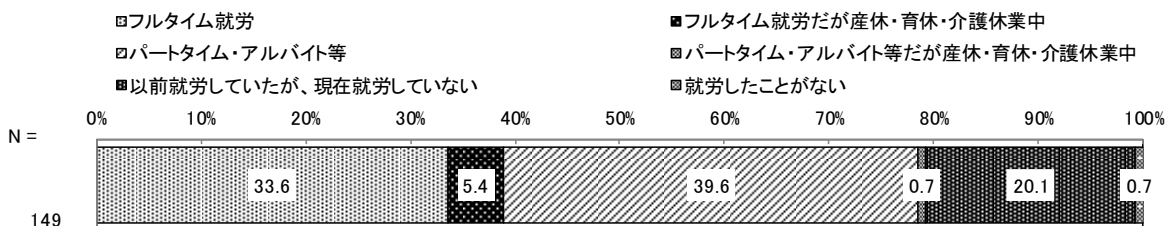
問8 就労状況

お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

問8（1）母親の就労状況

「パートタイム・アルバイト等」が40%と多く、次いで「フルタイム就労」が34%、「以前就労していたが、現在就労していない」が20%となっている。

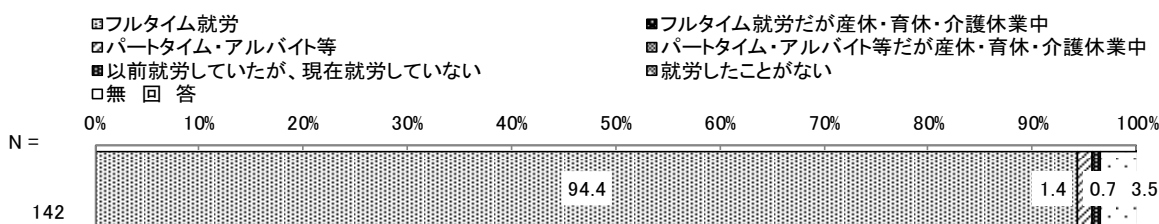
問8(1) 母親の就労状況



問8（2）父親の就労状況

「フルタイム就労」が94%と多くなっている。

問8(2) 父親の就労状況



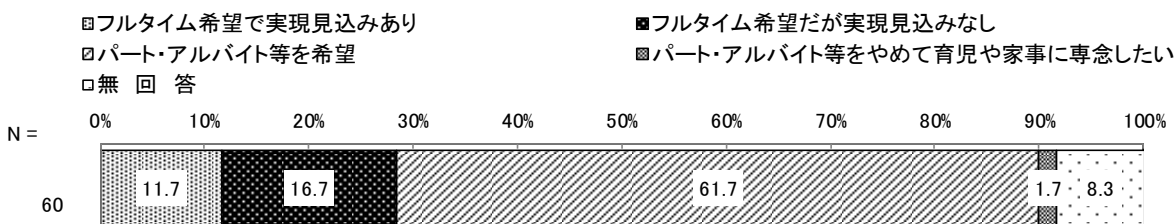
問9 フルタイムへの転換希望

問8の(1)または(2)で「3. 4. 」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 該当しない方は、問10へお進みください。
 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

問9（1）母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等を希望」が62%と多く、次いで「フルタイム希望だが実現見込みなし」が17%、「フルタイム希望で実現見込みあり」が12%となっている。

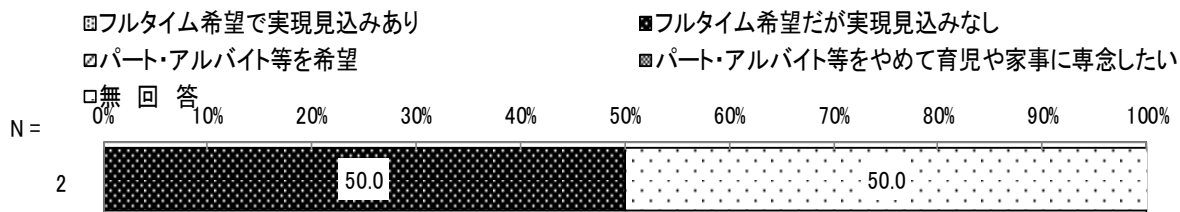
問9(1) 母親のフルタイムへの転換希望



問9（2）父親のフルタイムへの転換希望

回答数は少ないが、「フルタイム希望だが実現見込みなし」の回答がみられる。

問9(2) 父親のフルタイムへの転換希望



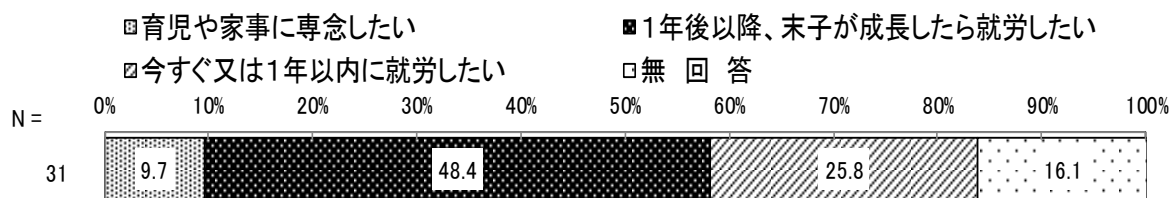
問10 就労への考え

問8の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。
 該当しない方は、問11へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。

問10（1）母親の就労への考え

「1年後以降、末子が成長したら就労したい」が48%と多く、次いで「今すぐ又は1年以内に就労したい」が26%、「育児や家事に専念したい」が10%となっている。

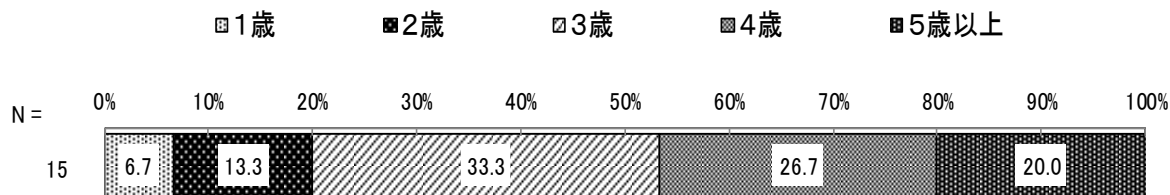
問10(1) 母親の就労への考え



問10（1）－① 母親の就労希望の末子の年齢

「3歳」が33%と多く、次いで「4歳」が27%、「5歳以上」が20%となっている。

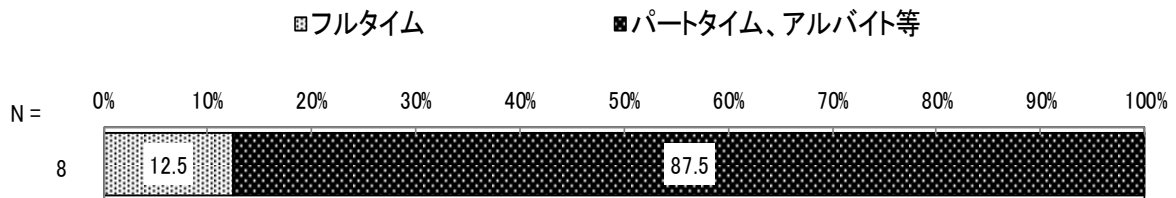
問10(1)－① 母親の就労希望の末子の年齢



問 10 (1) -② 母親の希望就労形態

回答数は少ないが、「パートタイム、アルバイト等」の回答が多くみられる。

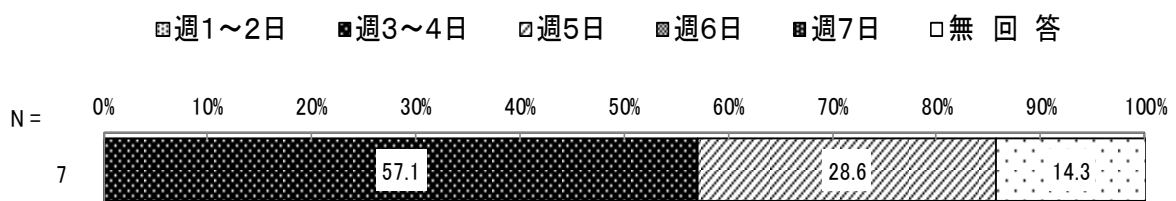
問10(1)-② 母親の希望就労形態



問 10 (1) -②-1 母親の希望就労日数

回答数は少ないが、「週3~4日」の回答が多くみられる。

問10(1)-②-1 母親の希望就労日数



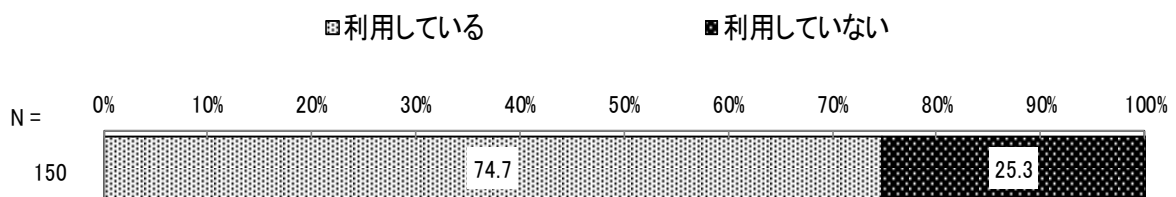
5 お子さんの平日の定期的な保育・教育事業の利用状況について

問 11 保育・教育事業の利用状況

お子さんは現在、保育所や幼稚園などの「定期的な保育・教育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用している」が75%、「利用していない」が25%となっている。

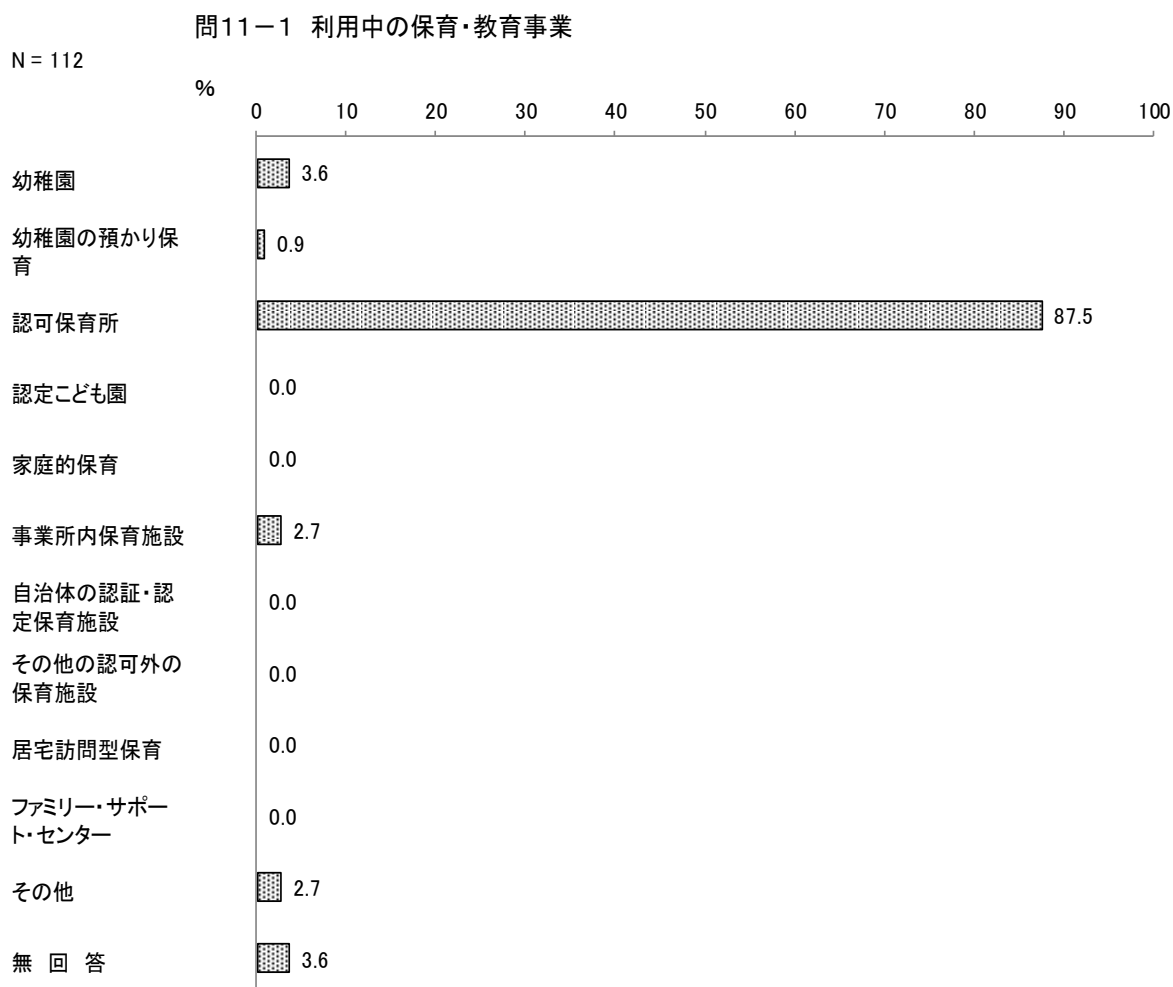
問11 保育・教育事業の利用状況



問 11-1 利用中の保育・教育事業

問 11-1～問 11-2は、問 11で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。お子さんは、平日どのような保育・教育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」が88%と多くなっている。



問 11-2 利用日数

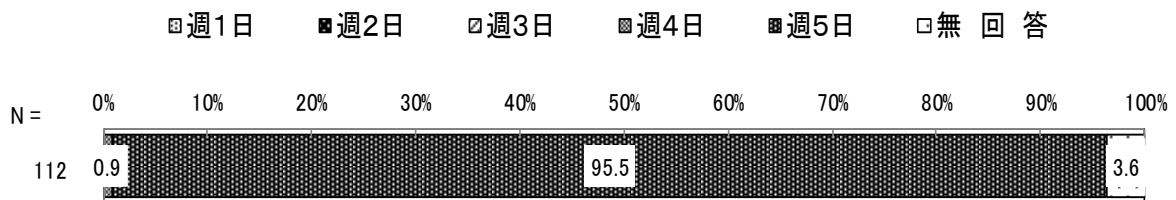
平日に定期的に利用している保育・教育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1)現在

問 11-2 (1) ① 利用日数(現在)

「週5日」が96%と多くなっている。

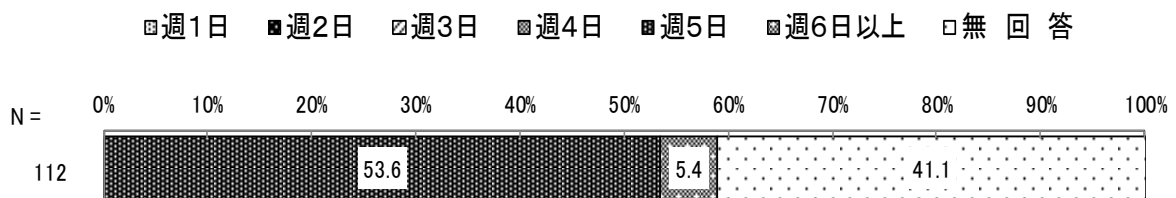
問11-2(1)① 利用日数(現在)



問 11-2 (2) ① 利用日数(希望)

「週5日」が54%と多く、次いで「週6日以上」が5%となっている。

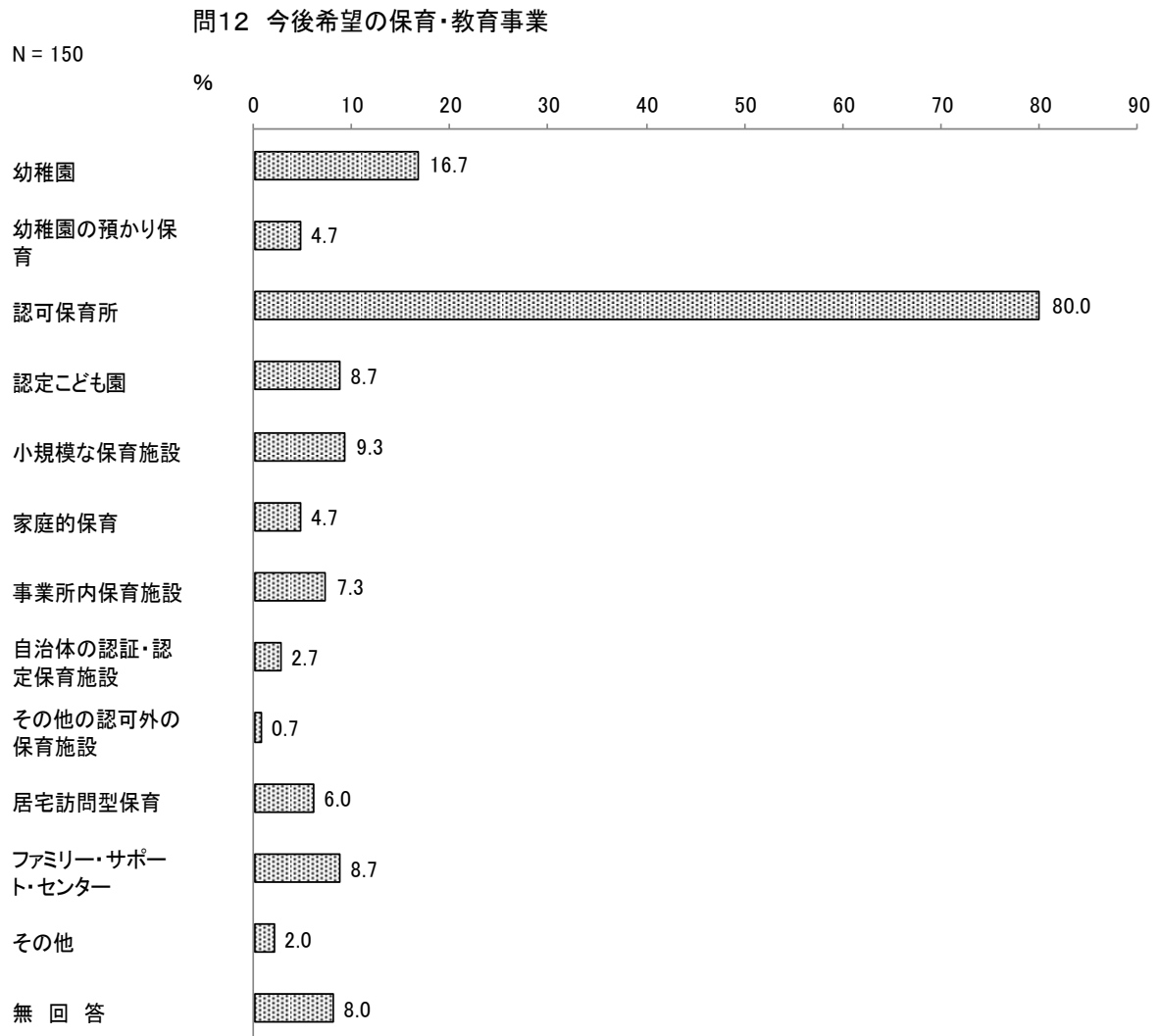
問11-2(2)① 利用日数(希望)



問 12 今後希望の保育・教育事業

すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の保育・教育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「認可保育所」が80%と多く、次いで「幼稚園」が17%、「小規模な保育施設」「認定こども園」「ファミリー・サポート・センター」がそれぞれ9%となっている。

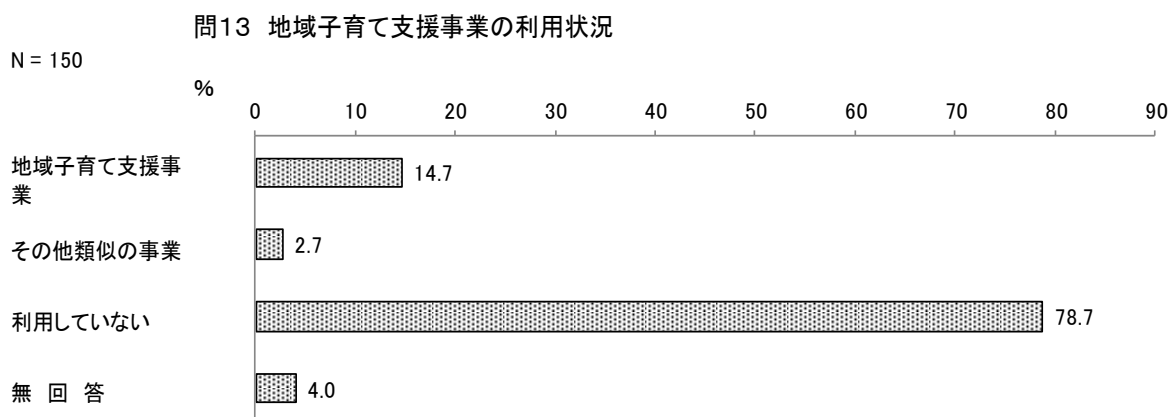


6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 13 地域子育て支援事業の利用状況

お子さんは、現在、地域子育て支援事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）で、「立科町児童館で開催されている事業」を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

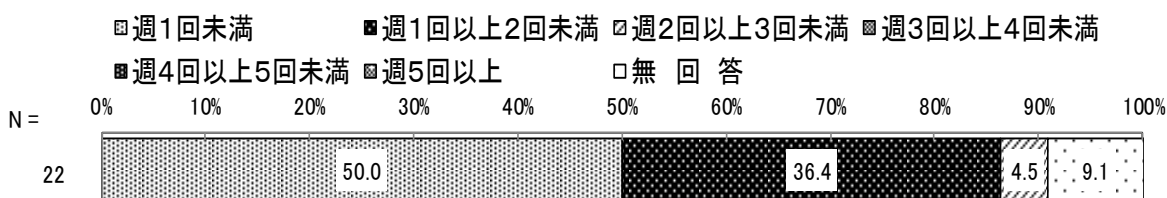
「利用していない」が79%と多く、次いで「地域子育て支援事業」が15%となっている。



問 13-① 地域子育て支援事業の利用回数

「週1回未満」が50%と多く、次いで「週1回以上2回未満」が36%、「週2回以上3回未満」が5%となっている。

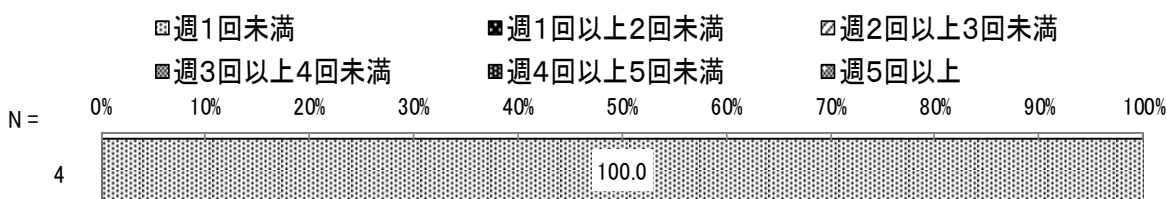
問13-① 地域子育て支援事業の利用回数



問 13-② その他類似の事業の利用回数

回答数は少ないが、「週1回未満」の回答が多くみられる。

問13-② その他類似の事業の利用回数

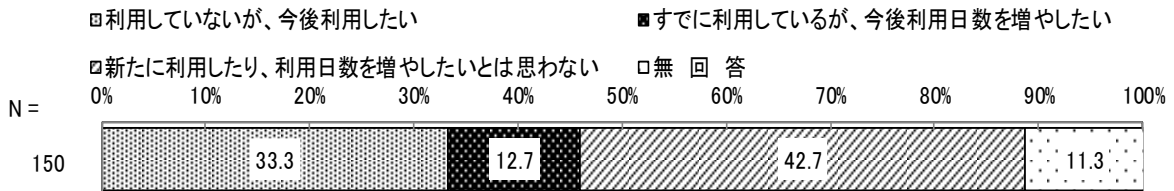


問 14 地域子育て支援事業の今後の利用意向

問 13 のような地域子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 43%と多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 33%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 13%となっている。

問14 地域子育て支援事業の今後の利用意向

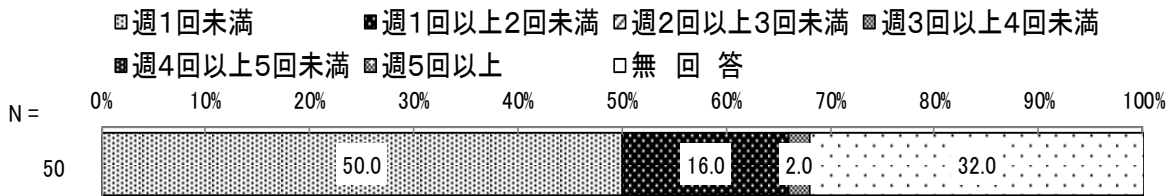


問 14-① 未利用者の利用希望回数

おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「週1回未満」が 50%と多く、次いで「週1回以上2回未満」が 16%となっている。

問14-① 未利用者の利用希望回数

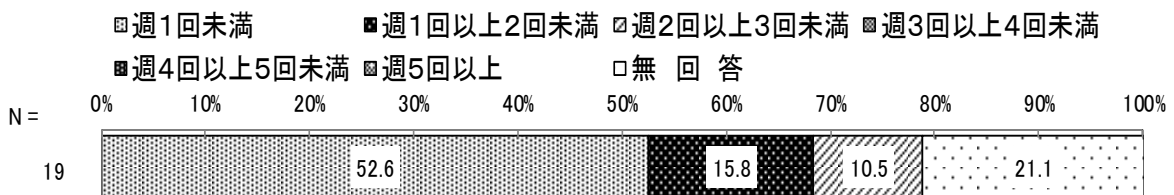


問 14-② 利用者が更に増やしたい回数

おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「週1回未満」が 53%と多く、次いで「週1回以上2回未満」が 16%、「週2回以上3回未満」が 11%となっている。

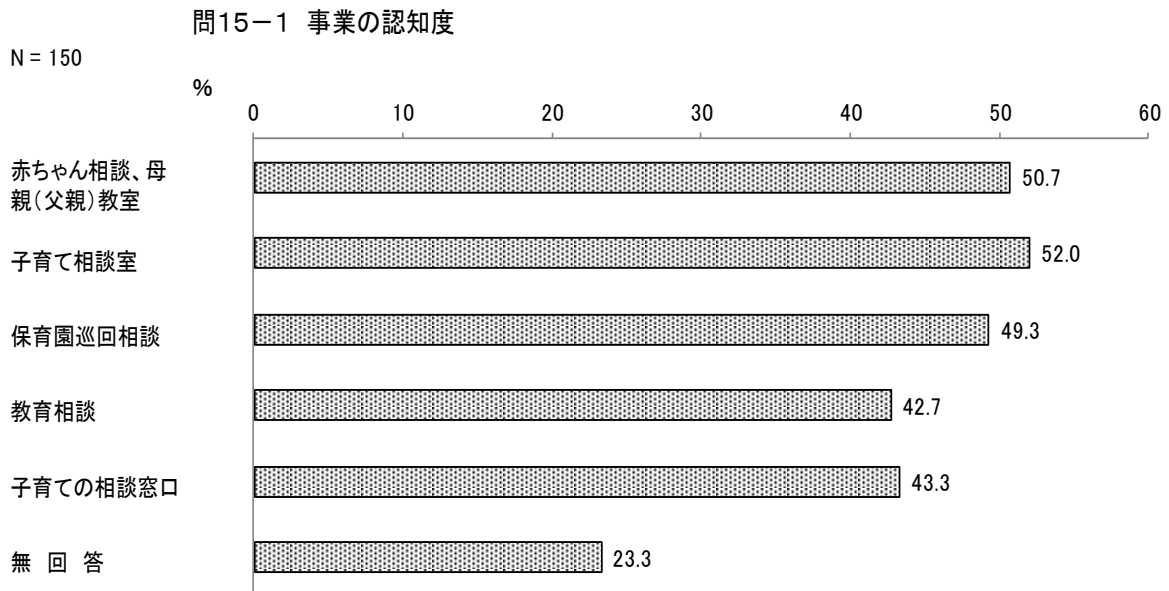
問14-② 利用者が更に増やしたい回数



問 15-1 事業の認知度

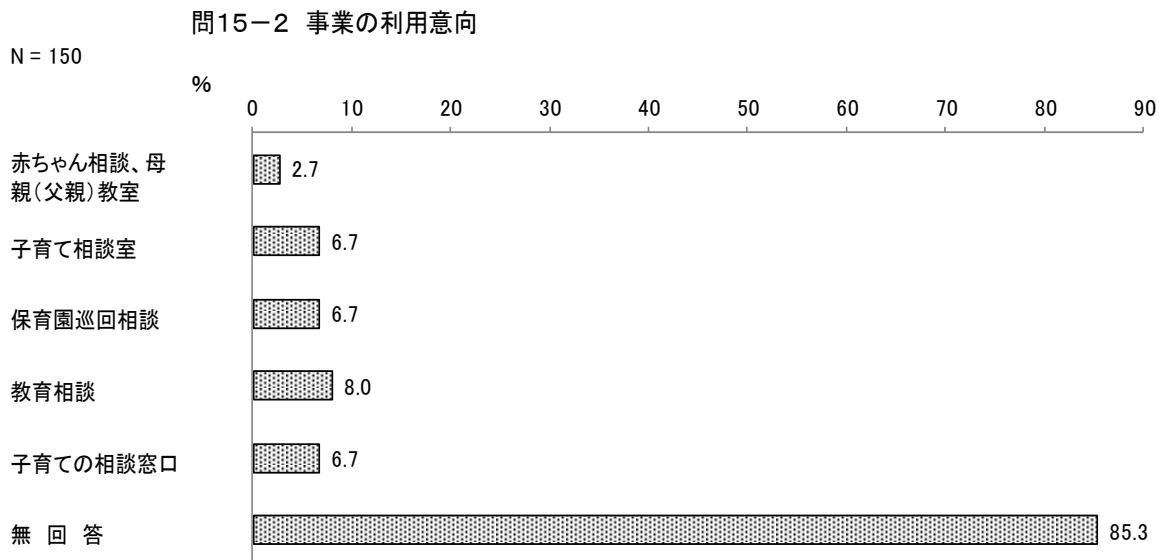
下記の事業で知っているものや、今後利用したいと思うもの、これまでに利用したことがあるものに○をつけてください

「子育て相談室」が52%と多く、次いで「赤ちゃん相談、母親(父親)教室」が51%、「保育園巡回相談」が49%となっている。



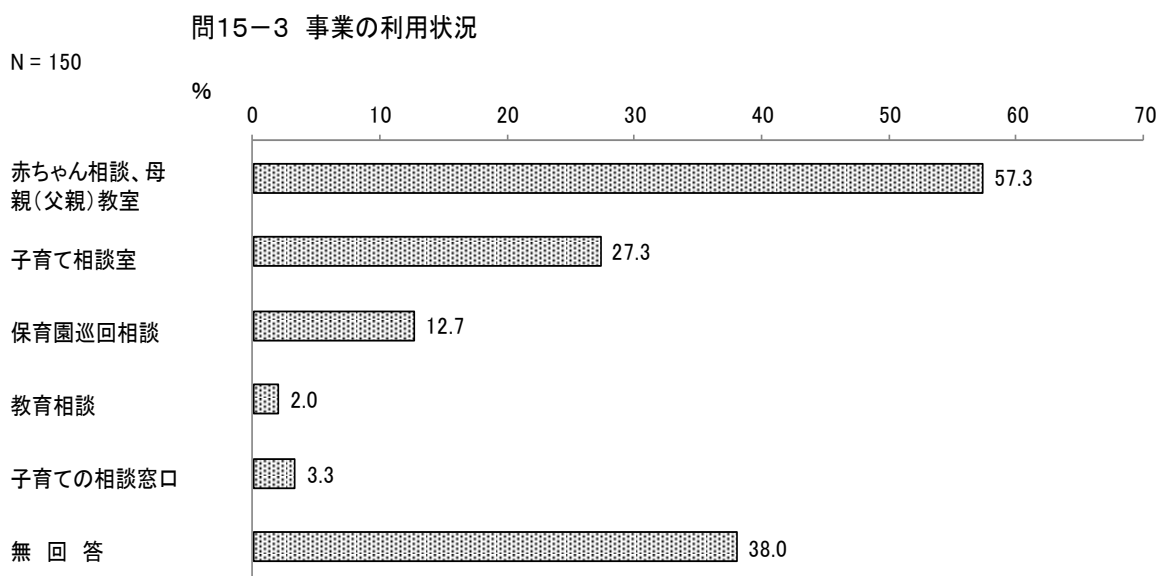
問 15-2 事業の利用意向

「教育相談」が8%と多く、次いで「子育て相談室」「保育園巡回相談」「子育ての相談窓口」がそれぞれ7%となっている。



問 15-3 事業の利用状況

「赤ちゃん相談、母親(父親)教室」が57%と多く、次いで「子育て相談室」が27%、「保育園巡回相談」が13%となっている。



7 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な保育・教育事業の利用希望について

問 16 保育・教育事業の利用希望

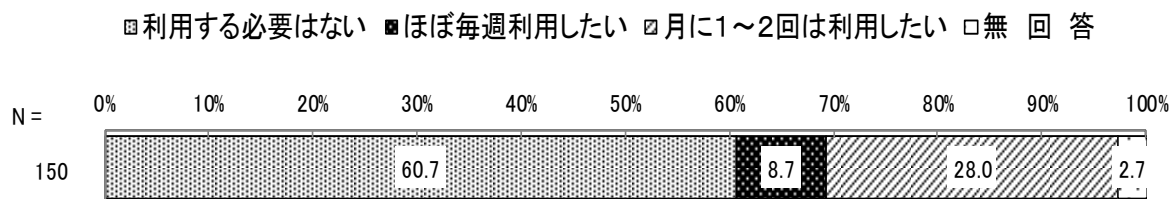
すべての方にかがいます。

お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な保育・教育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

問 16 (1) 保育・教育事業の利用希望（土曜日）

「利用する必要はない」が61%と多く、「月に1～2回は利用したい」が28%、「ほぼ毎週利用したい」が9%となっている。

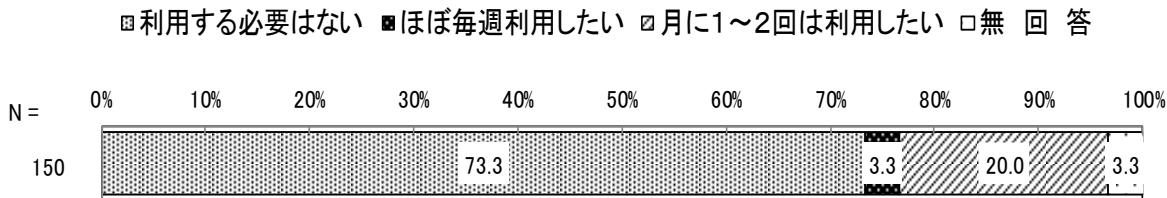
問16(1) 保育・教育事業の利用希望(土曜日)



問 16 (2) 保育・教育事業の利用希望 (日祝日)

「利用する必要はない」が 73%と多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 20%となっている。

問16(2) 保育・教育事業の利用希望(日祝日)

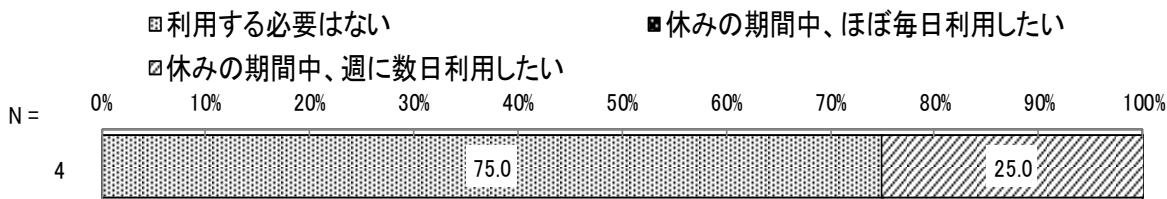


問 17 幼稚園長期休暇中の利用希望

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。
 該当のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の保育・教育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

回答数は少ないが、「利用する必要はない」の回答が多くみられる。

問17 幼稚園長期休暇中の利用希望



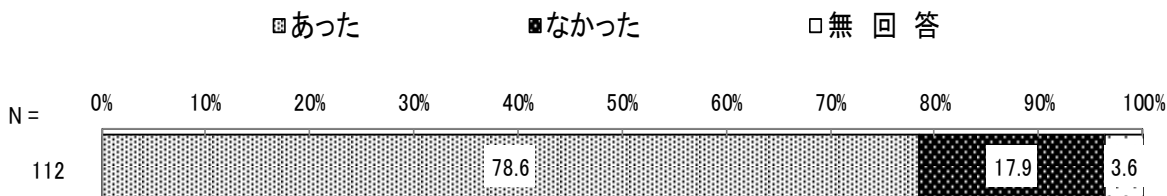
8 お子さんの病気の際の対応について (平日の保育・教育を利用する方のみ)

問 18 病気等で保育・教育事業が利用できなかったこと

平日の定期的な保育・教育の事業を利用していると答えた保護者の方(問11で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問19にお進みください。この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」が 79%、「なかった」が 18%となっている。

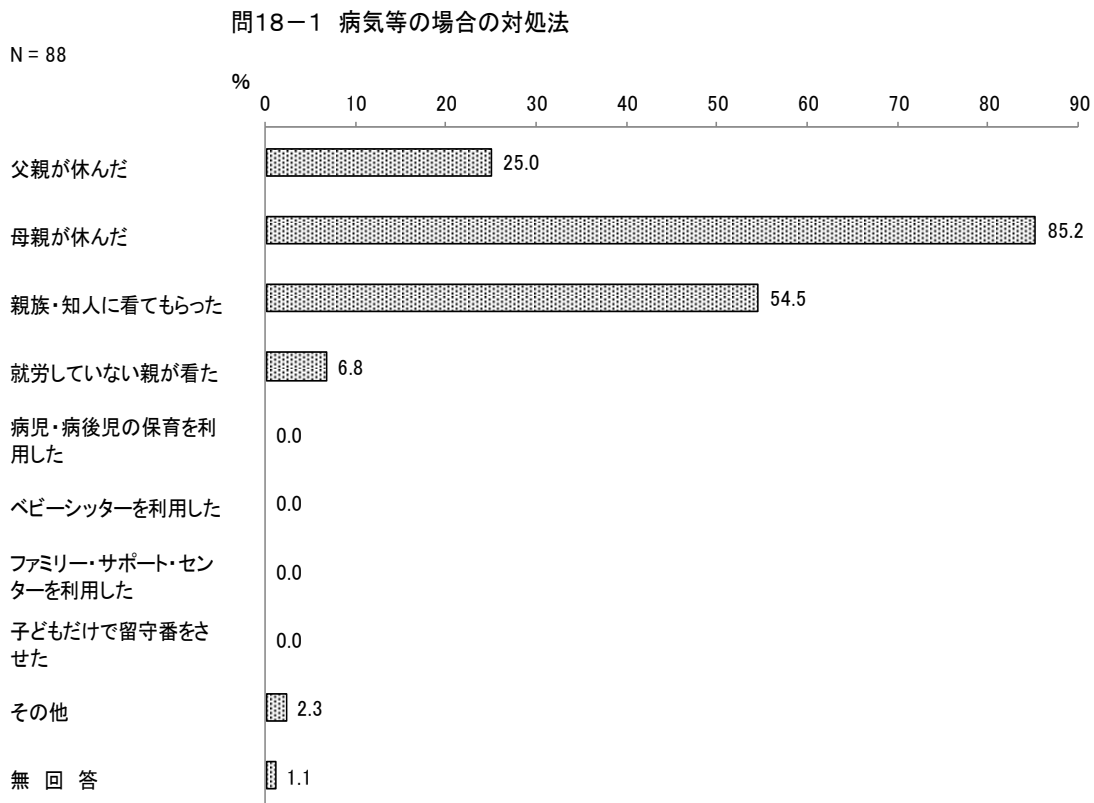
問18 病気等で保育・教育事業が利用できなかったこと



問 18-1 病気等の場合の対処法

お子さんが病気やけがで普段利用している保育・教育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字。）。

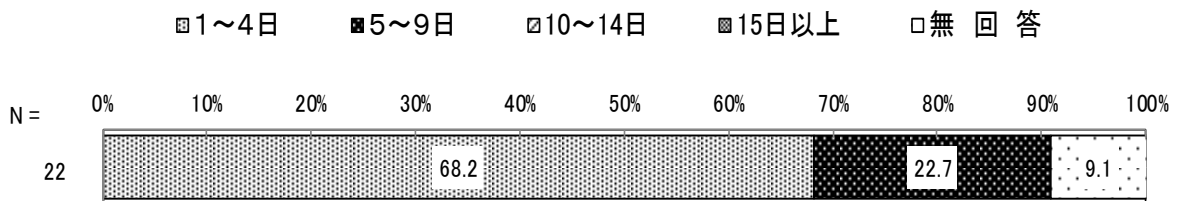
「母親が休んだ」が85%と多く、次いで「親族・知人に看てもらった」が55%、「父親が休んだ」が25%となっている。



問 18-1 ① 父親が休んだ日数

「1～4日」が68%と多く、次いで「5～9日」が23%となっている。

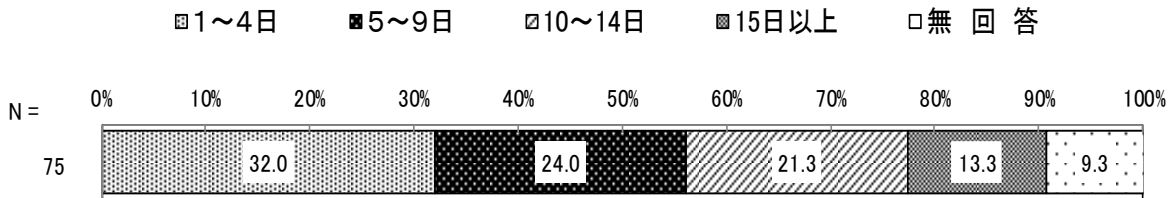
問18-1① 父親が休んだ日数



問 18-1 ② 母親が休んだ日数

「1～4日」が32%と多く、次いで「5～9日」が24%、「10～14日」が21%となっている。

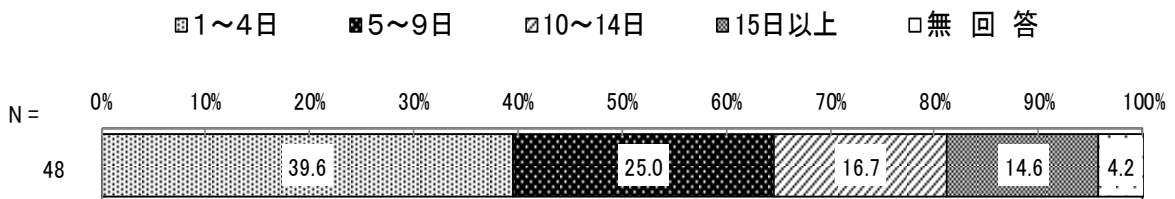
問18-1② 母親が休んだ日数



問 18-1 ③ 親族・知人が見た日数

「1～4日」が40%と多く、次いで「5～9日」が25%、「10～14日」が17%となっている。

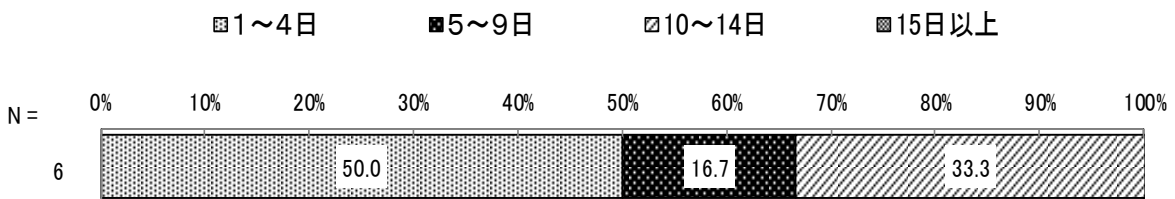
問18-1③ 親族・知人が見た日数



問 18-1 ④ 就労していない親が見た日数

回答数は少ないが、「1～4日」の回答が多くみられる。

問18-1④ 就労していない親が見た日数



問 18-2 病児・病後児保育施設の利用意向

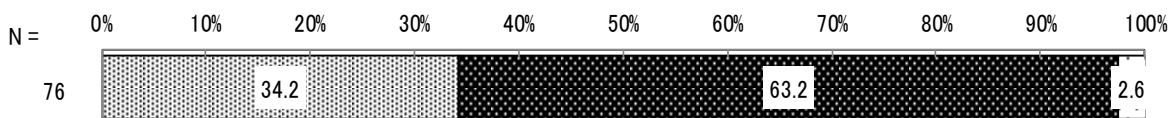
問 18-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいとは思わない」が63%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が34%となっている。

問18-2 病児・病後児保育施設の利用意向

□できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ■利用したいとは思わない □無回答

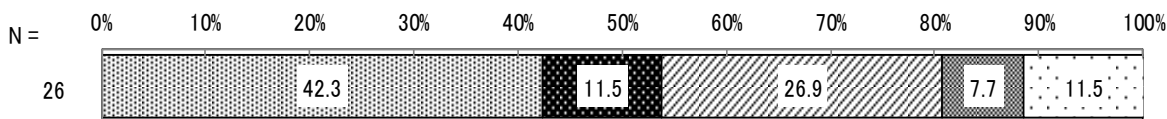


問 18-2 ① 保育施設等を利用したい日数

「1~4日」が42%と多く、次いで「10~14日」が27%、「5~9日」が12%となっている。

問18-2① 保育施設等を利用したい日数

□1~4日 ■5~9日 □10~14日 ■15日以上 □無回答



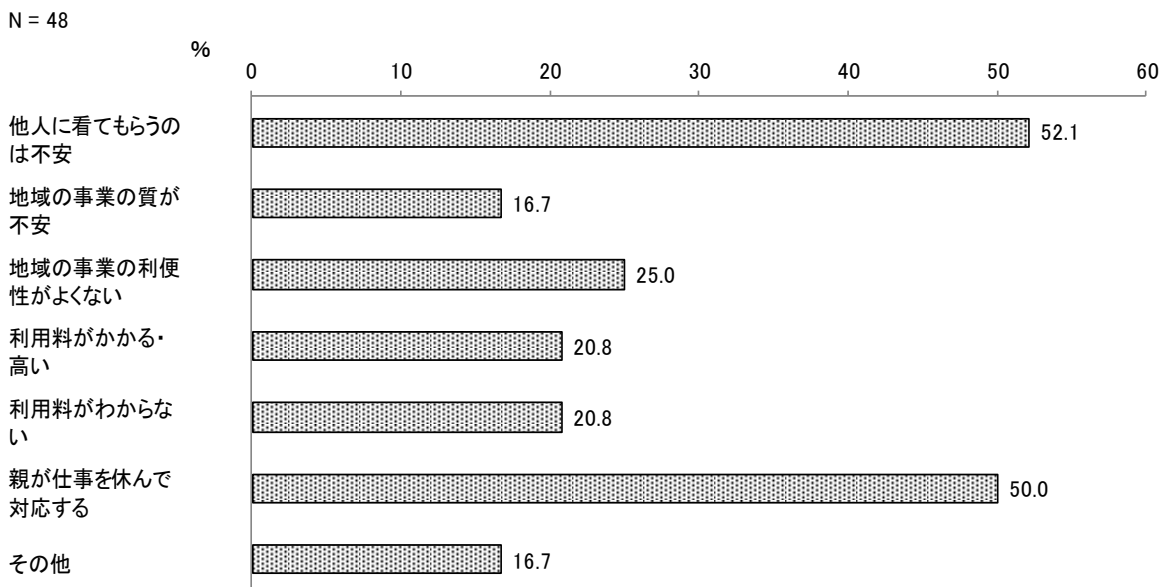
問 18-3 利用したいと思わない理由

問 18-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「他人に看ってもらうのは不安」が52%と多く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が50%、「地域の事業の利便性がよくない」が25%となっている。

問18-3 利用したいと思わない理由

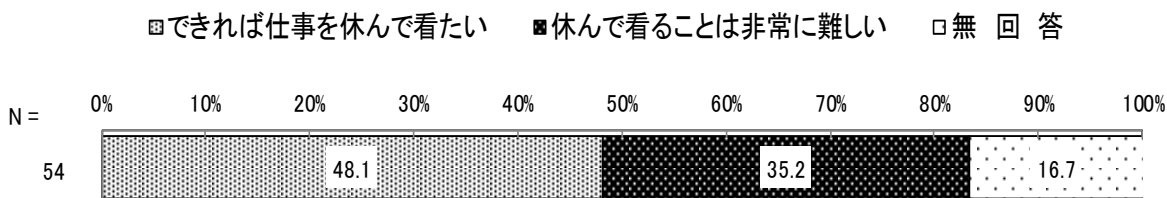


問 18-4 仕事を休んで子どもを看たいか

問 18-1 で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方にうかがいます。
 その際、「できれば父母いずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「できれば仕事を休んで看たい」が 48%、「休んで看ることは非常に難しい」が 35%となっている。

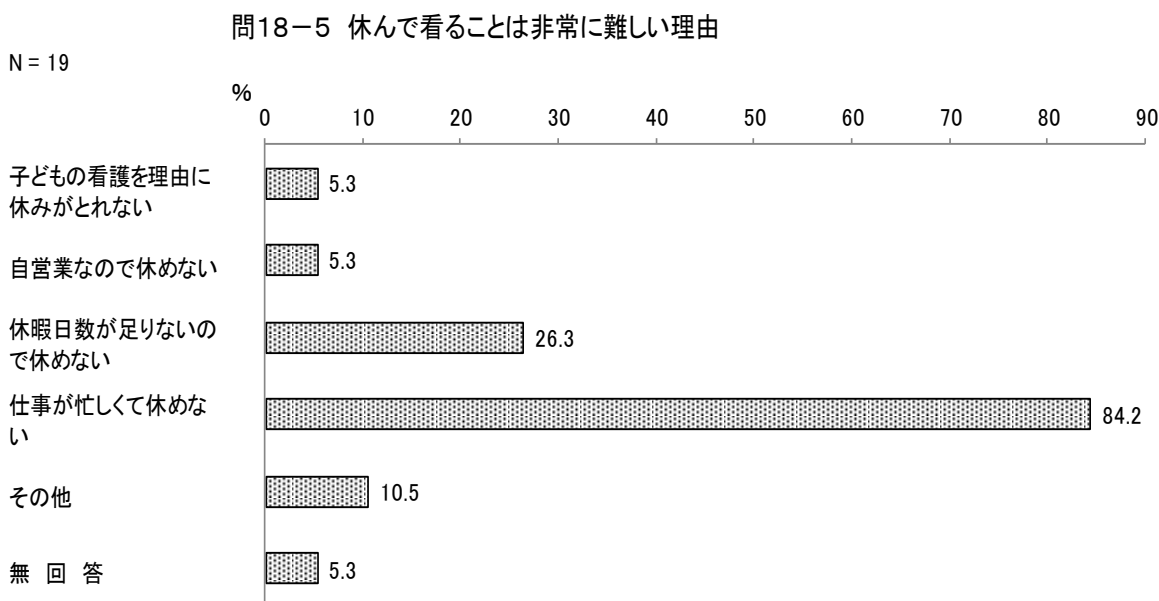
問 18-4 仕事を休んで子どもを看たいか



問 18-5 休んで看ることは非常に難しい理由

問 18-4 で「2・休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「仕事が忙しくて休めない」が 84%と多く、次いで「休假日数が足りないので休めない」が 26%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」「自営業なので休めない」がともに 5%となっている。

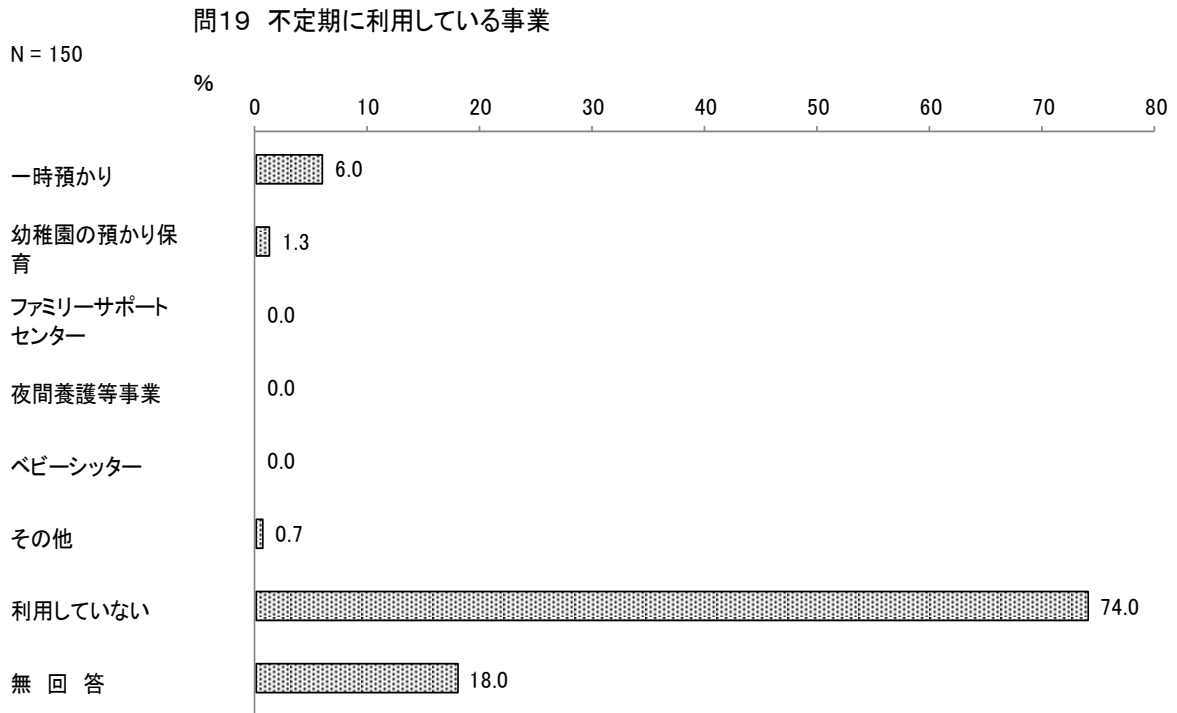


9 お子さんの不定期の保育・教育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 19 不定期に利用している事業

該当のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

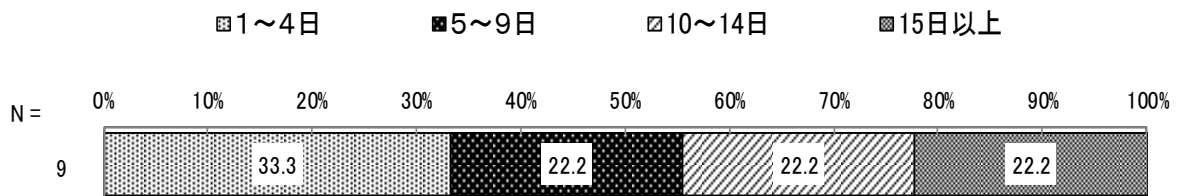
「利用していない」が74%と多く、次いで「一時預かり」が6%となっている。



問 19-① 一時預かりの日数

回答数は少ないが、「1~4日」の回答が多くみられる。

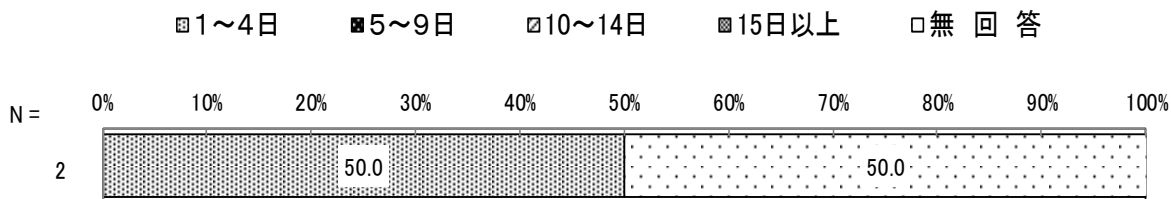
問19-① 一時預かりの日数



問 19-② 幼稚園の預かり保育の日数

回答数は少ないが、「1～4日」の回答がみられる。

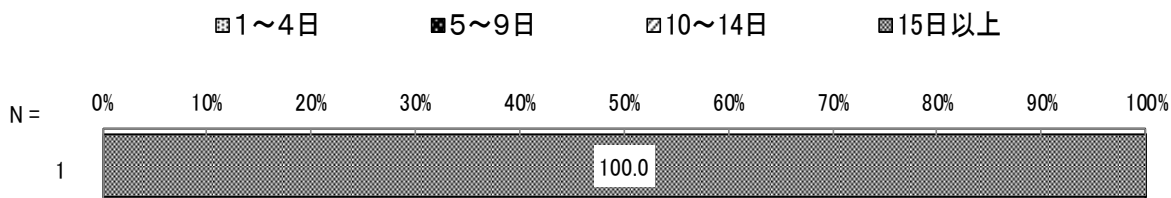
問19-② 幼稚園の預かり保育の日数



問 19-⑥ その他の日数

回答数は少ないが、「15 日以上」の回答がみられる。

問19-⑥ その他の日数

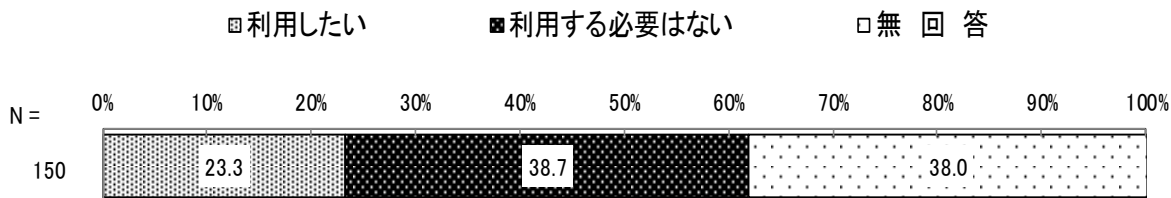


問 20 事業の利用希望の有無

該当のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

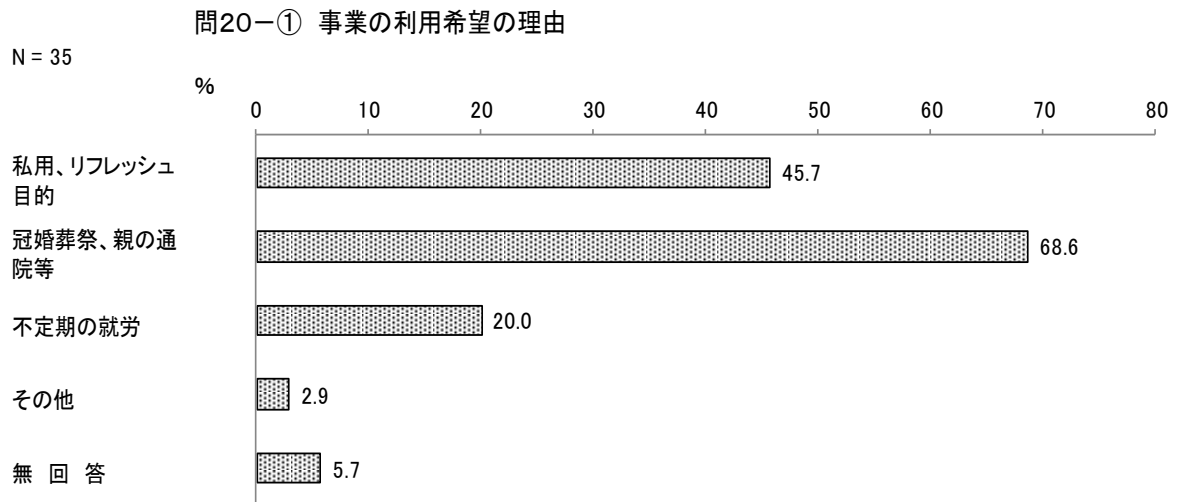
「利用する必要はない」が 38%、「利用したい」が 23%となっている。

問20 事業の利用希望の有無



問 20-① 事業の利用希望の理由

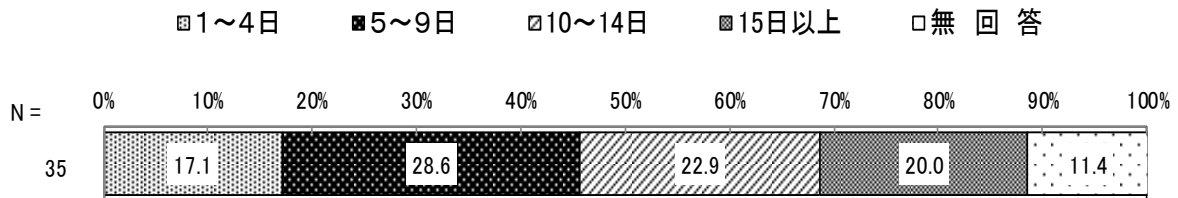
「冠婚葬祭、親の通院等」が69%と多く、次いで「利用、リフレッシュ目的」が46%、「不特定の就労」が20%となっている。



問 20-① 合計の日数

「5～9日」が29%と多く、次いで「10～14日」が23%、「15日以上」が20%となっている。

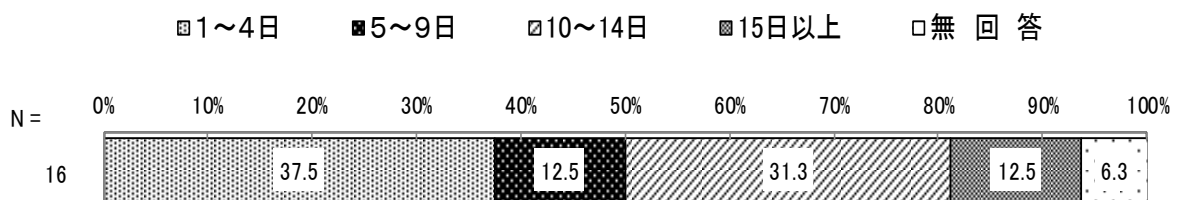
問20-①合計の日数



問 20-①-1 私用、リフレッシュ目的の日数

「1～4日」が38%と多く、次いで「10～14日」が31%、「5～9日」「15日以上」がともに13%となっている。

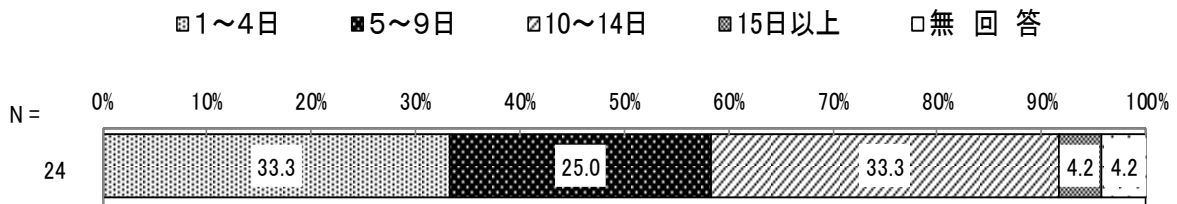
問20-①-1 私用、リフレッシュ目的の日数



問 20-①-2 冠婚葬祭、親の通院等の日数

「1～4日」「10～14日」がともに33%と多く、次いで「5～9日」が25%となっている。

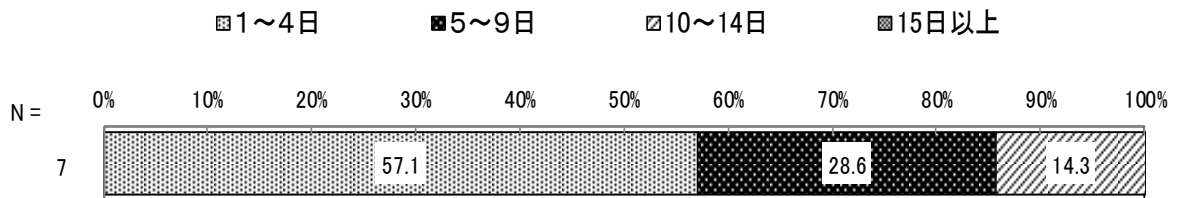
問20-①-2 冠婚葬祭、親の通院等の日数



問 20-①-3 不定期の就労の日数

回答数は少ないが、「1～4日」の回答が多くみられる。

問20-①-3 不定期の就労の日数



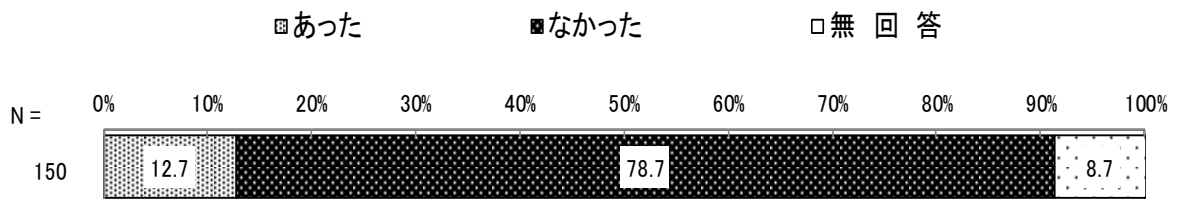
問 21 1年間に泊まりで家族以外に預けたこと

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

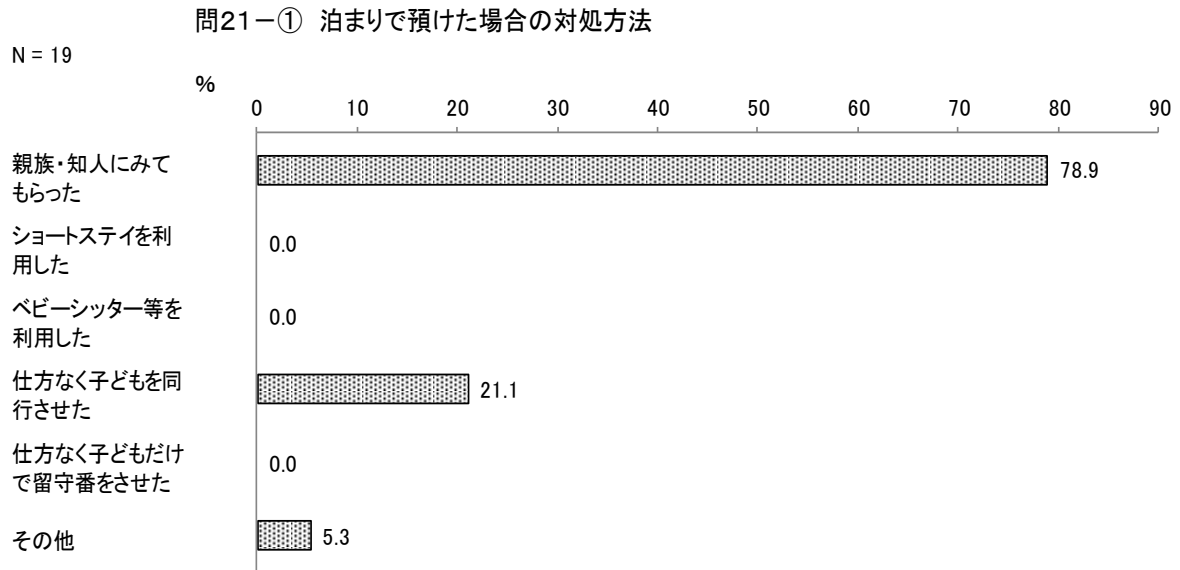
「なかった」が79%、「あった」が13%となっている。

問21 1年間に泊まりで家族以外に預けたこと



問 21-① 泊まりで預けた場合の対処方法

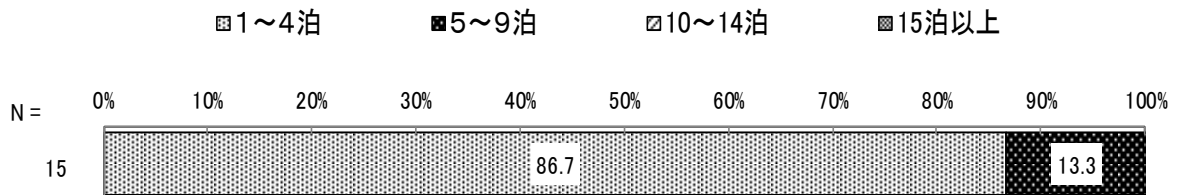
「親族・知人にみてもらった」が 79%と多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 21%となっている。



問 21-①-1 親族・知人にみてもらった泊数

「1～4泊」が 87%と多く、次いで「5～9泊」が 13%となっている。

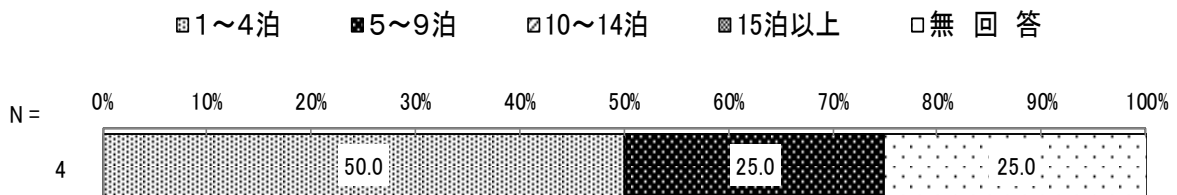
問21-①-1 親族・知人にみてもらった泊数



問 21-①-4 子どもを同行させた泊数

回答数は少ないが、「1～4泊」の回答が多くみられる。

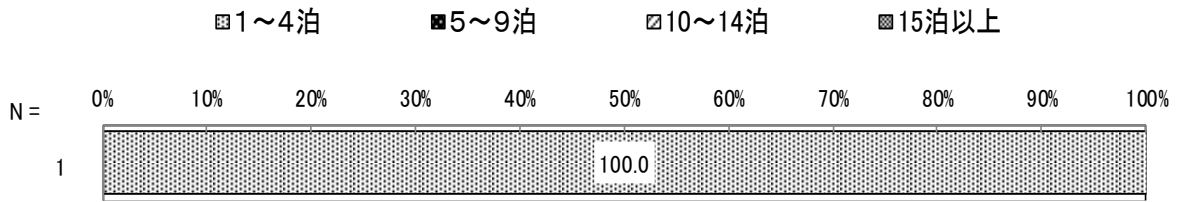
問21-①-4 子どもを同行させた泊数



問21-①-6 その他の泊数

回答数は少ないが、「1～4泊」の回答がみられる。

問21-①-6 その他の泊数

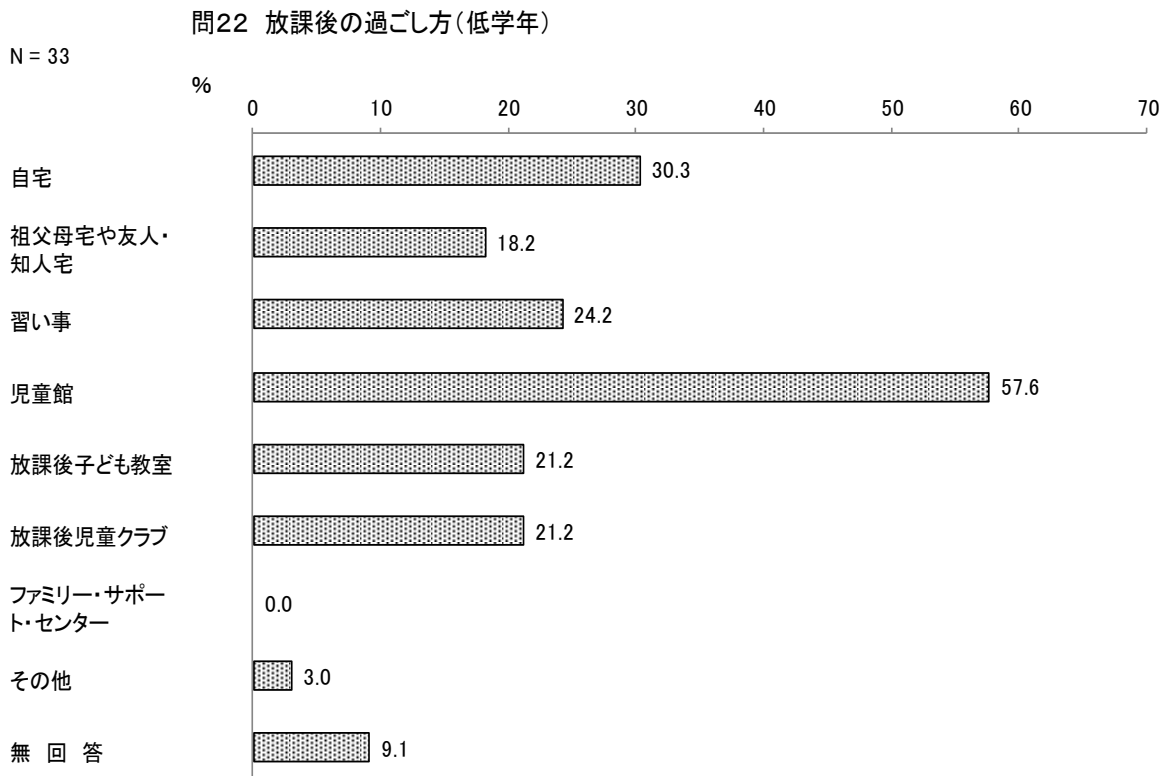


10 お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

問22 放課後の過ごし方（低学年）

小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

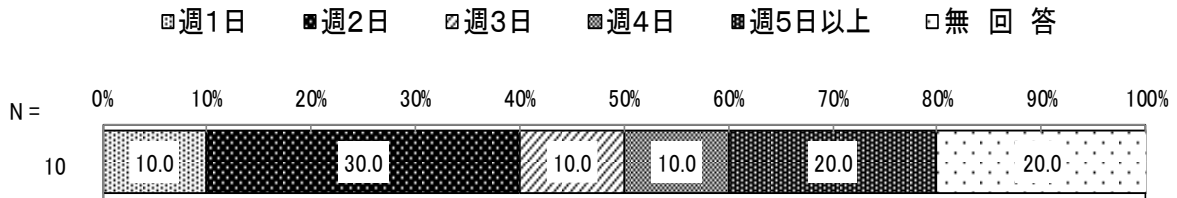
「児童館」が58%と多く、次いで「自宅」が30%、「習い事」が24%となっている。



問 22-① 自宅で過ごす日数

「週2日」が30%と多く、次いで「週5日以上」が20%、「週1日」「週3日」「週4日」がそれぞれ10%となっている。

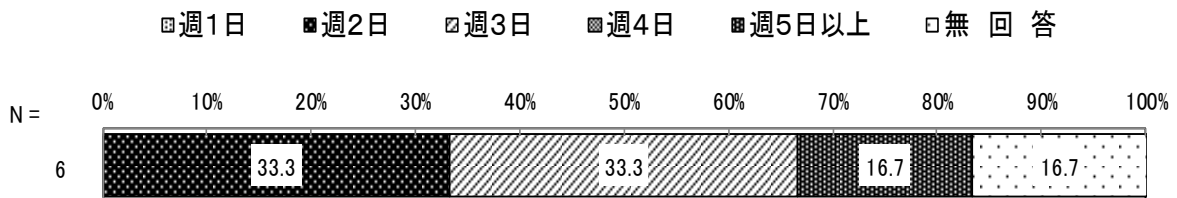
問22-① 自宅で過ごす日数



問 22-② 祖父母宅・友人宅で過ごす日数

回答数は少ないが、「週2日」「週3日」の回答が多くみられる。

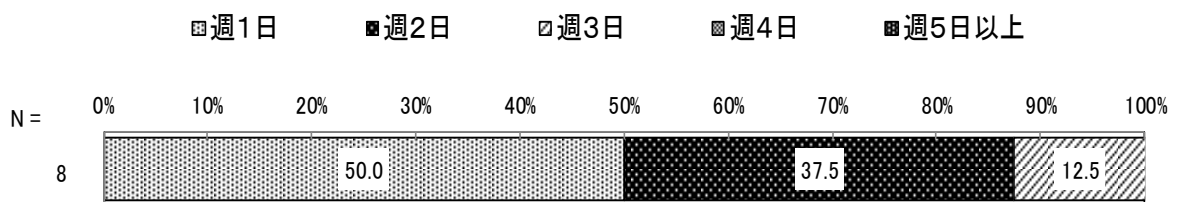
問22-② 祖父母宅・友人宅で過ごす日数



問 22-③ 習い事で過ごす日数

回答数は少ないが、「週1日」の回答が多くみられる。

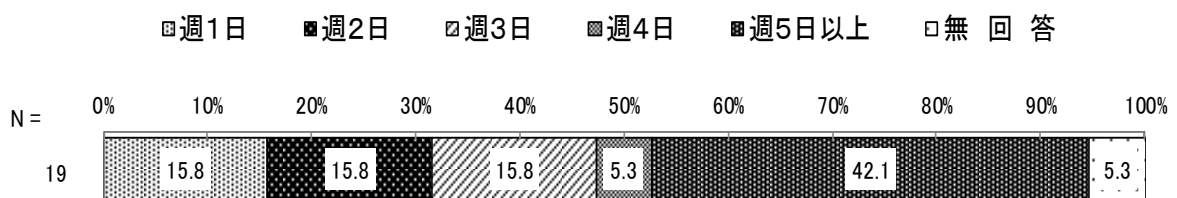
問22-③ 習い事で過ごす日数



問 22-④ 児童館で過ごす日数

「週5日以上」が42%と多く、次いで「週1日」「週2日」「週3日」がそれぞれ16%となっている。

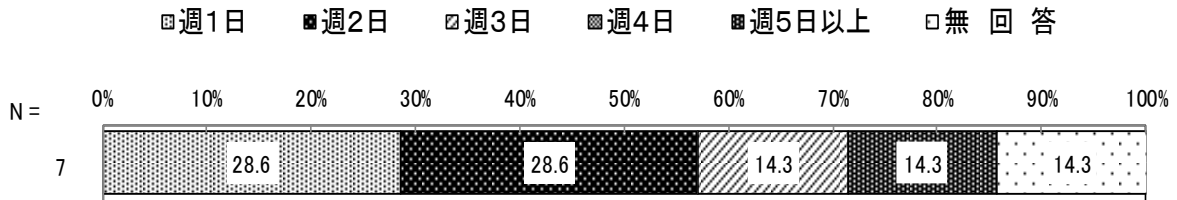
問22-④ 児童館で過ごす日数



問 22-⑤ 放課後子ども教室で過ごす日数

回答数は少ないが、「週1日」「週2日」の回答が多くみられる。

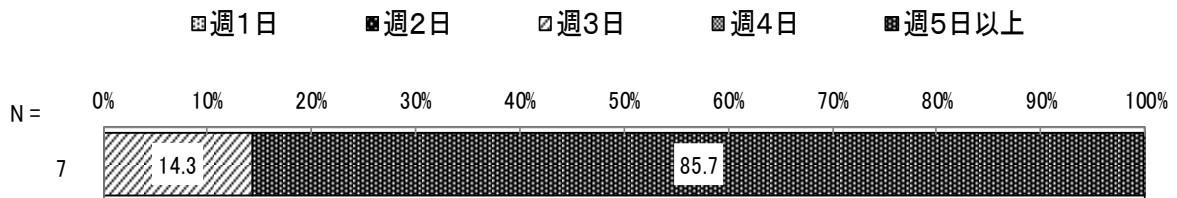
問22-⑤ 放課後子ども教室で過ごす日数



問 22-⑥ 放課後児童クラブで過ごす日数

回答数は少ないが、「週5日以上」の回答が多くみられる。

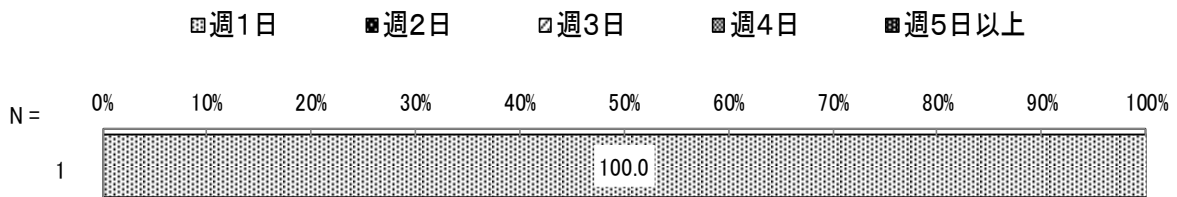
問22-⑥ 放課後児童クラブで過ごす日数



問 22-⑧ その他で過ごす日数

回答数は少ないが、「週1日」の回答が多くみられる。

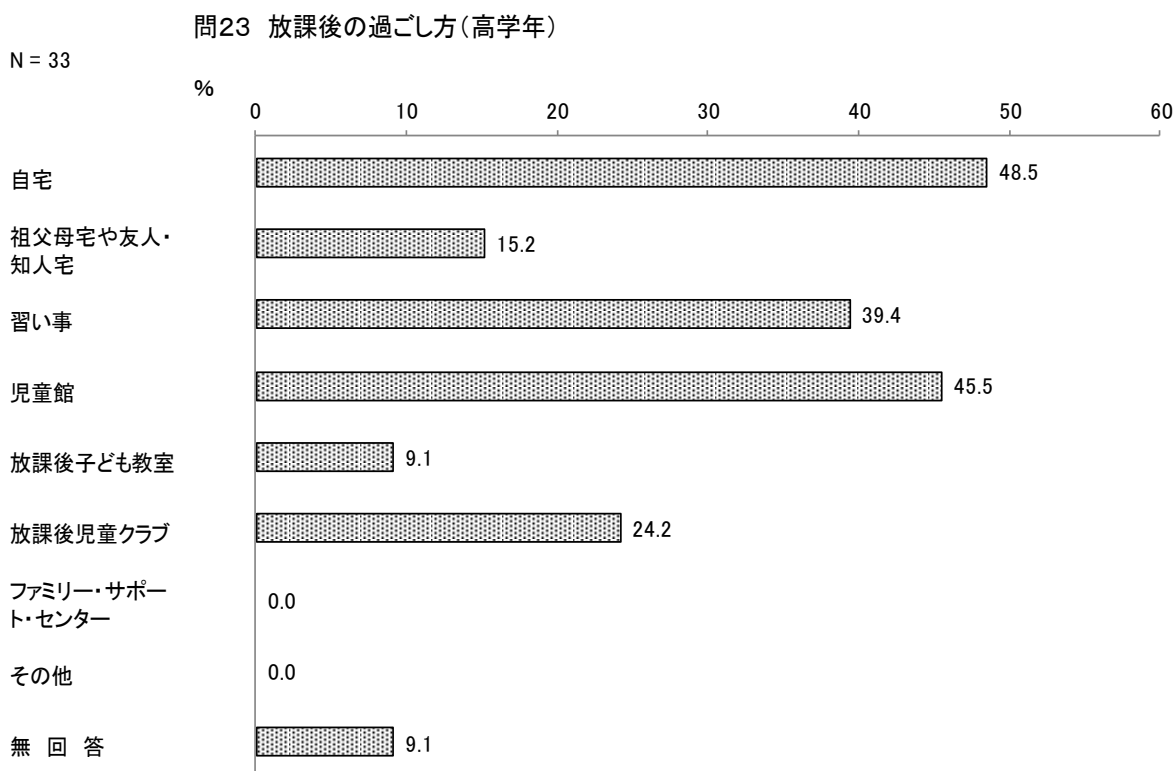
問22-⑧ その他で過ごす日数



問 23 放課後の過ごし方（高学年）

小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

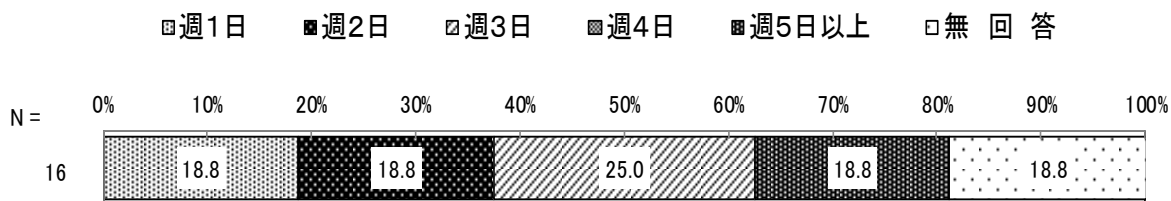
「自宅」が49%と多く、次いで「児童館」が46%、「習い事」が39%となっている。



問 23-① 自宅で過ごす日数

「週3日」が25%と多く、次いで「週1日」「週2日」「週5日以上」がそれぞれ19%となっている。

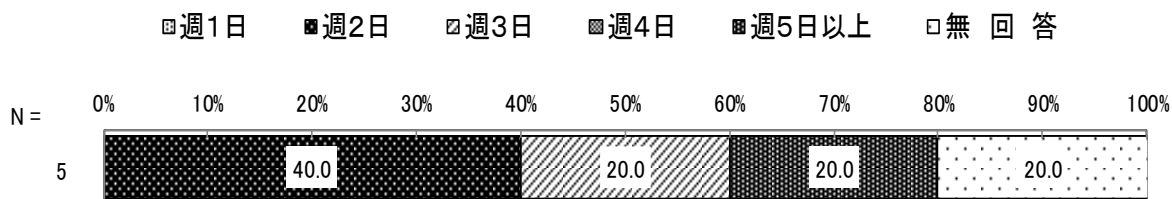
問23-① 自宅で過ごす日数



問 23-② 祖父母宅・友人宅で過ごす日数

回答数は少ないが、「週2日」の回答が多くみられる。

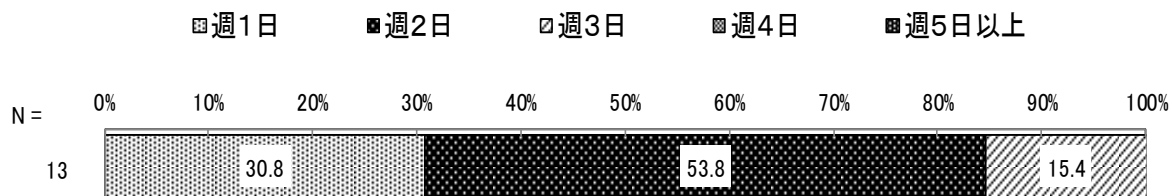
問23-② 祖父母宅・友人宅で過ごす日数



問 23-③ 習い事で過ごす日数

「週2日」が54%と多く、次いで「週1日」が31%、「週3日」が15%となっている。

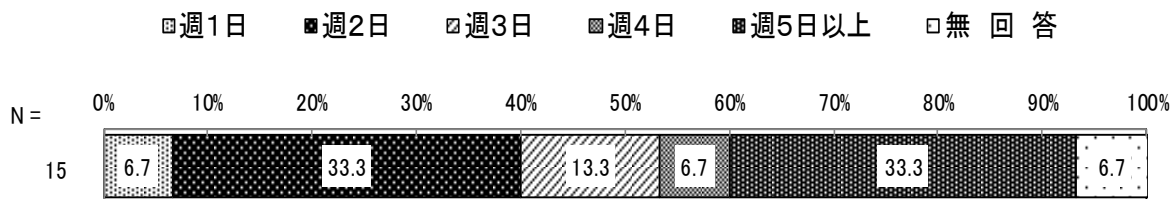
問23-③ 習い事で過ごす日数



問 23-④ 児童館で過ごす日数

「週2日」「週5日以上」がともに33%と多く、次いで「週3日」が13%となっている。

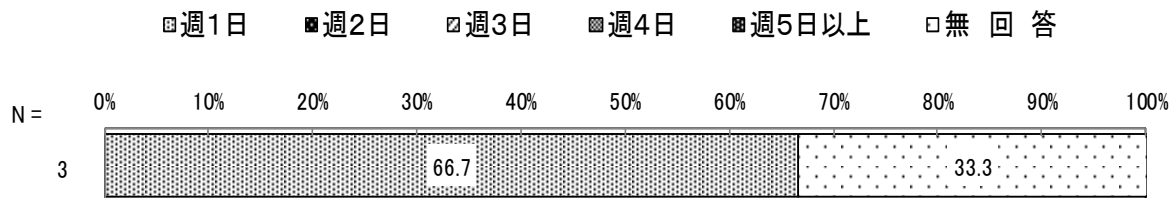
問23-④ 児童館で過ごす日数



問 23-⑤ 放課後子ども教室で過ごす日数

回答数は少ないが、「週1日」の回答が多くみられる。

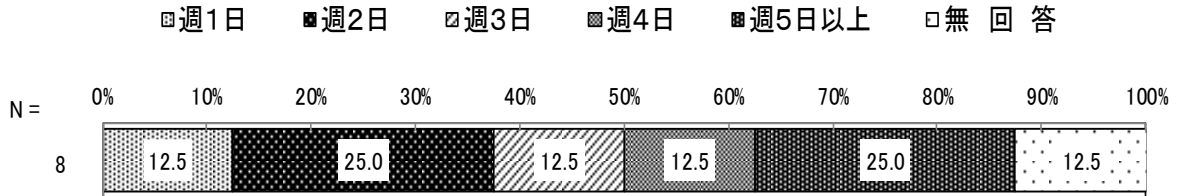
問23-⑤ 放課後子ども教室で過ごす日数



問 23-⑥ 放課後児童クラブで過ごす日数

回答数は少ないが、「週2日」「週5日以上」の回答が多くみられる。

問23-⑥ 放課後児童クラブで過ごす日数



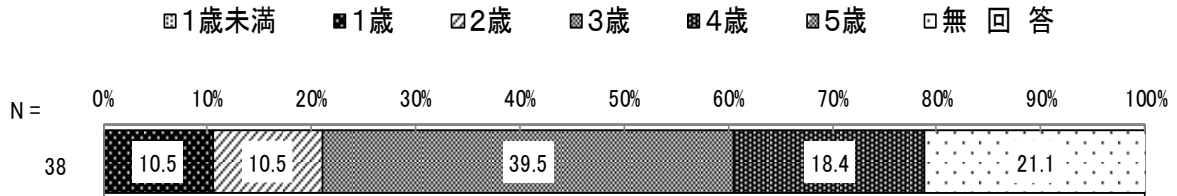
11 現在保育園・幼稚園等を利用していないお子さんがいる方に

問 24 保育園・幼稚園等を利用したい年齢

お子さんが何歳（何カ月）になったら、保育園・幼稚園等を利用したいと考えていますか。
 □内に具体的な数字でご記入ください。

「3歳」が40%と多く、次いで「4歳」が18%、「1歳」「2歳」がともに11%となっている。

問24 保育園・幼稚園等を利用したい年齢

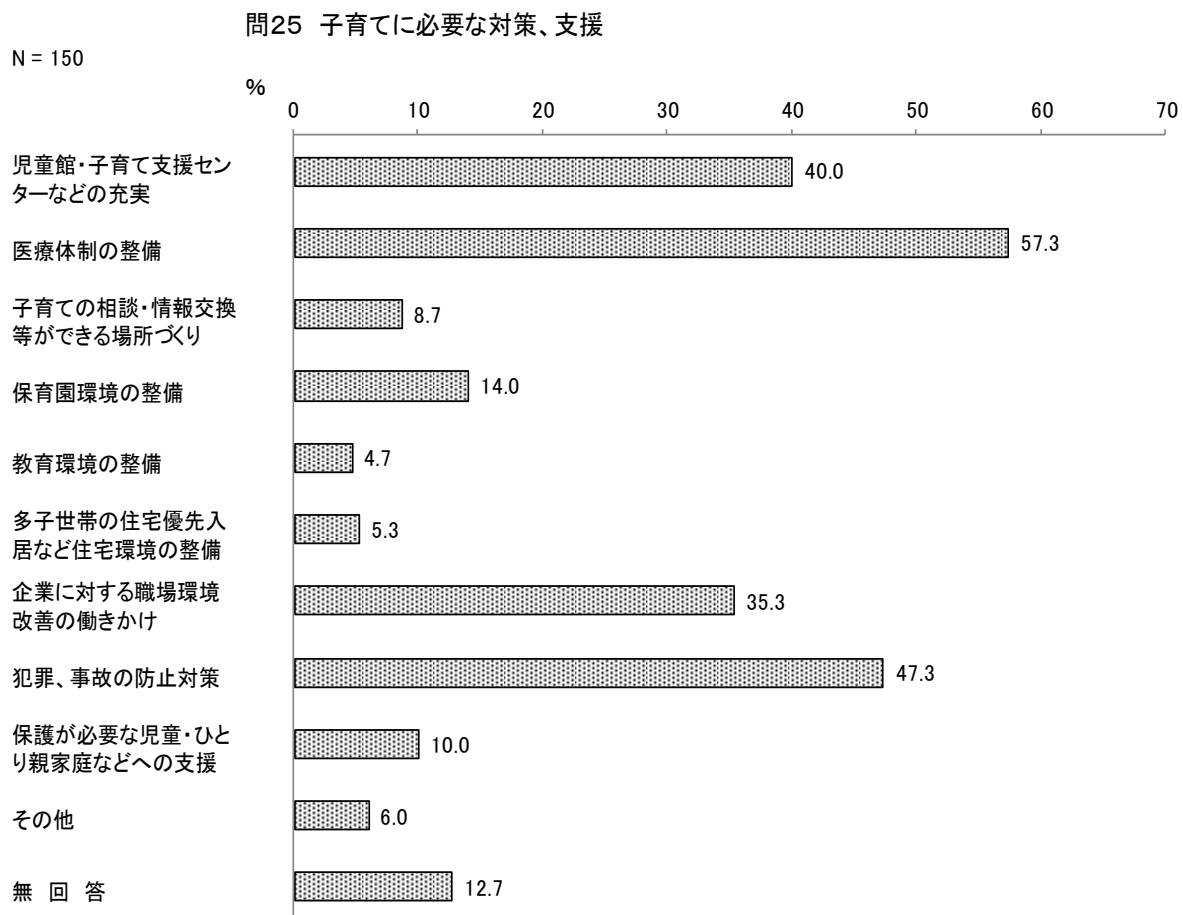


12 最後にすべての方に

問 25 子育てに必要な対策、支援

子育てをする中で、どのような対策、支援をはかってほしいと感じていますか。
必要なものを3つ選んで番号に○をつけてください。

「医療体制の整備」が57%と多く、次いで「犯罪、事故の防止対策」が47%、「児童館・子育て支援センターなどの充実」が40%となっている。

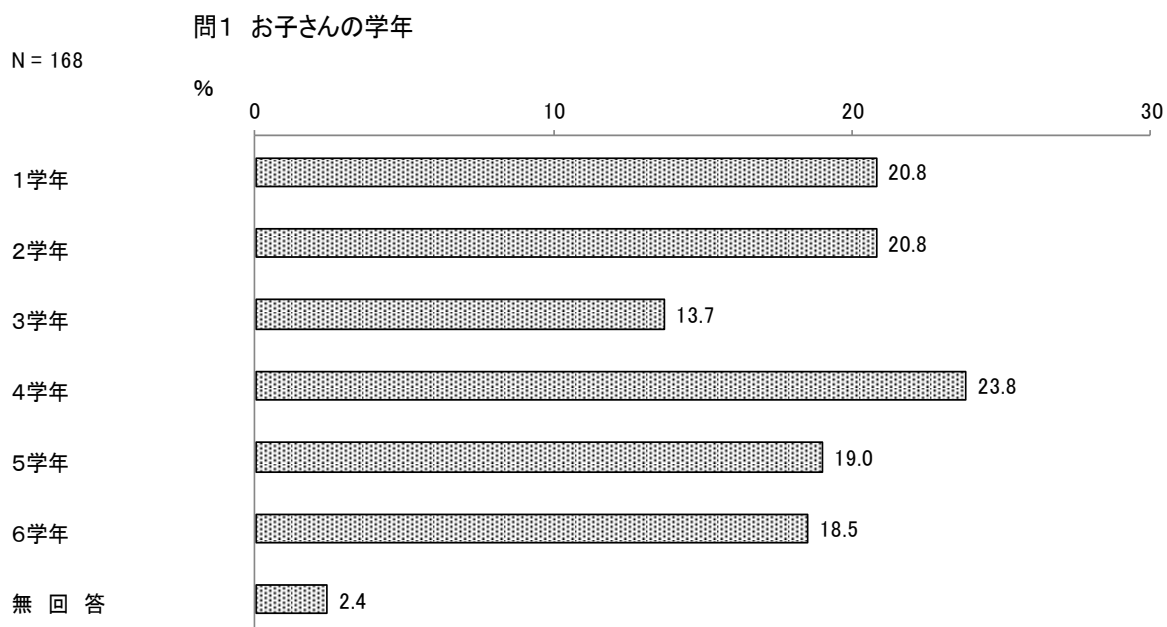


〔4〕 調査結果(就学児童)

問1 お子さんの学年

お子さんの学年をお伺いします。該当の学年に○をつけてください。

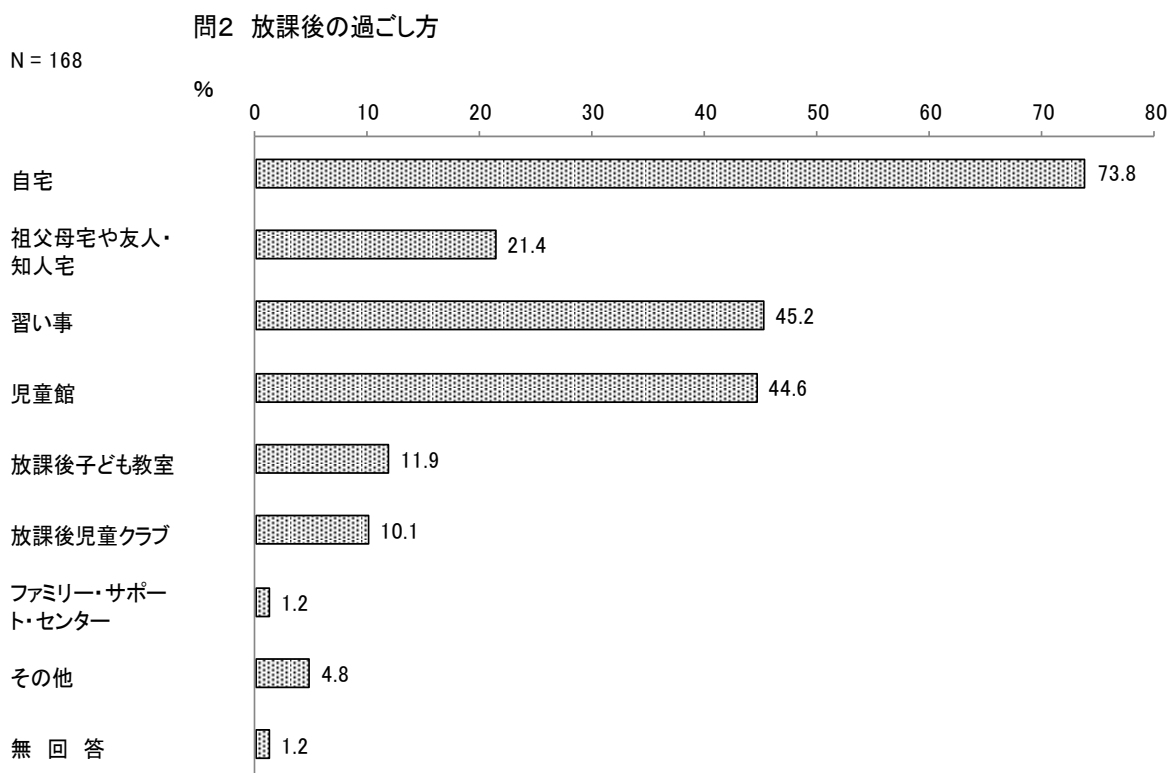
「4学年」が24%と多く、次いで、「1学年」「2学年」ともに21%となっている。



問2 放課後の過ごし方

お父さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用している週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

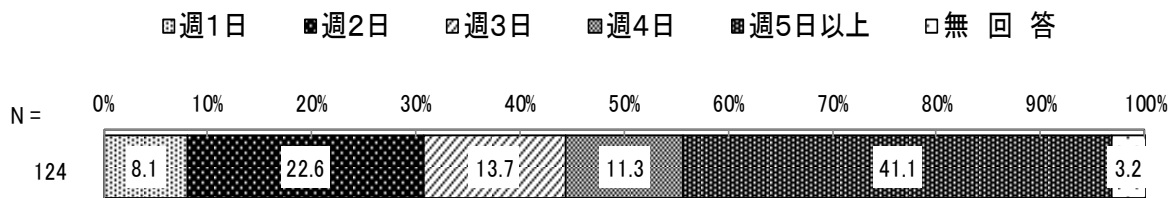
「自宅」が74%と多く、次いで、「習い事」「児童館」がともに45%となっている。



問2-1 自宅で過ごす日数

「週5日以上」が41%と多く、次いで、「週2日」が23%、「週3日」が14%となっている。

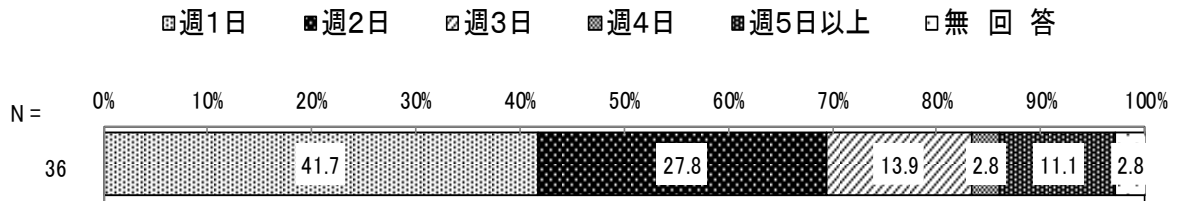
問2-1 自宅で過ごす日数



問2-2 祖父母宅や友人・知人宅で過ごす日数

「週1日」が42%と多く、次いで、「週2日」が28%、「週3日」が14%となっている。

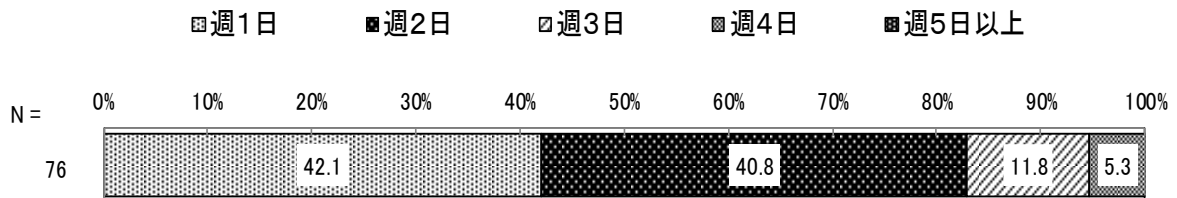
問2-2 祖父母宅や友人・知人宅で過ごす日数



問2-3 習い事で過ごす日数

「週1日」が42%と多く、次いで、「週2日」が41%、「週3日」が12%となっている。

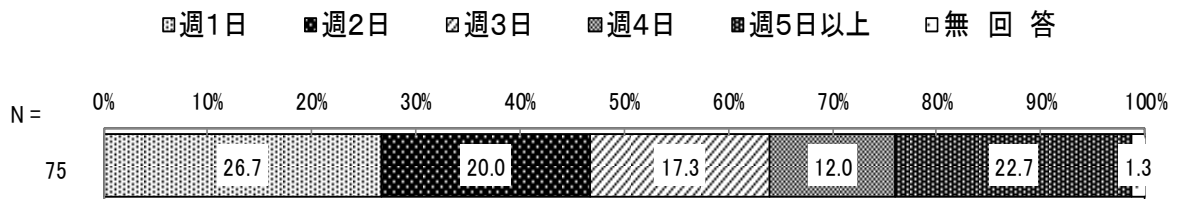
問2-3 習い事で過ごす日数



問2-4 児童館で過ごす日数

「週1日」が27%と多く、次いで、「週5日以上」が23%、「週2日」が20%となっている。

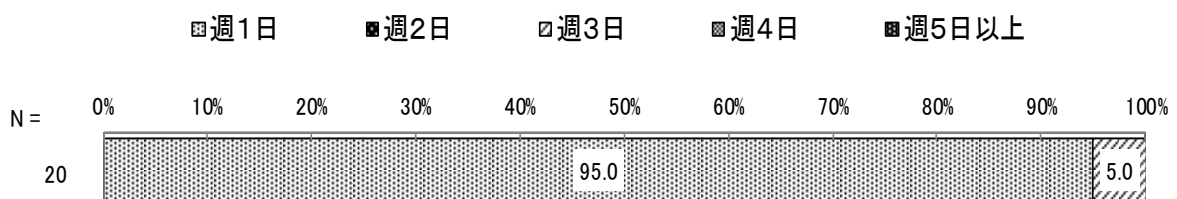
問2-4 児童館で過ごす日数



問2-5 放課後子ども教室で過ごす日数

「週1日」が95%と多く、次いで、「週3日」が5%となっている。

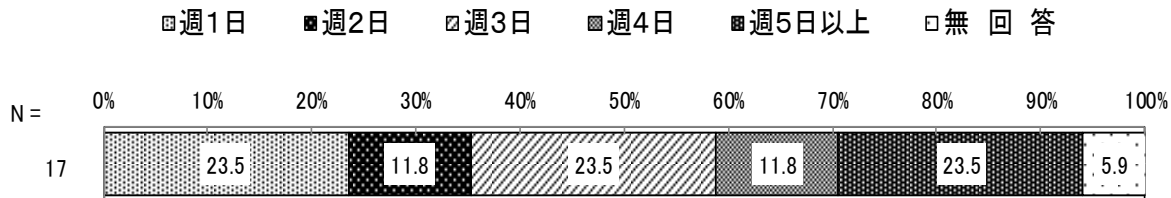
問2-5 放課後子ども教室で過ごす日数



問2-6 放課後児童クラブで過ごす日数

「週1日」「週3日」「週5日以上」がそれぞれ24%と多くなっている。

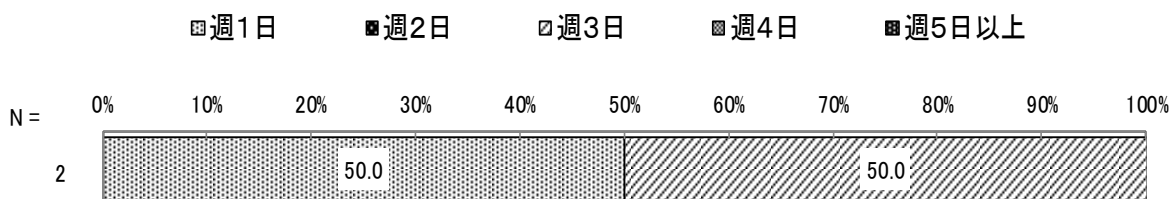
問2-6 放課後児童クラブで過ごす日数



問2-7 ファミリーサポートセンターで過ごす日数

回答数は少ないが、「週1日」「週3日」の回答がみられる。

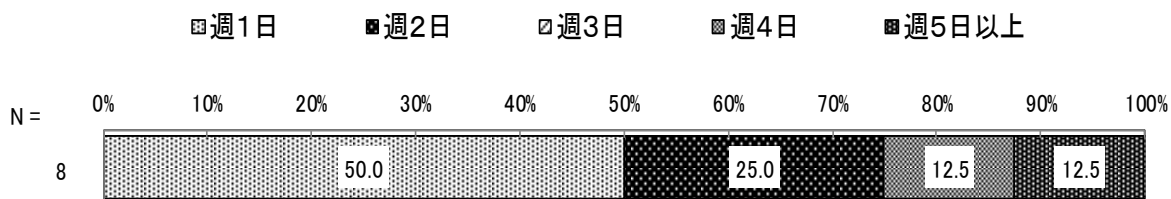
問2-7 ファミリーサポートセンターで過ごす日数



問2-8 その他で過ごす日数

回答数は少ないが、「週1日」の回答が多くみられる。

問2-8 その他で過ごす日数

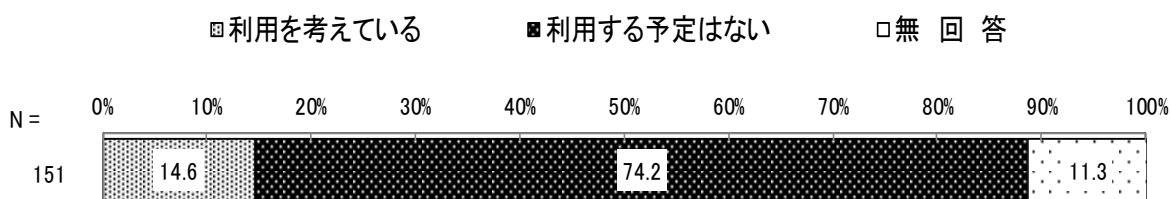


問3-1 放課後児童クラブ未利用者の今後の利用意向

お子さんが児童クラブを利用されていない方にお伺いします。
今後利用したいと考えていますか。

「利用する予定はない」が74%、「利用を考えている」が15%となっている。

問3-1 放課後児童クラブ未利用者の今後の利用意向

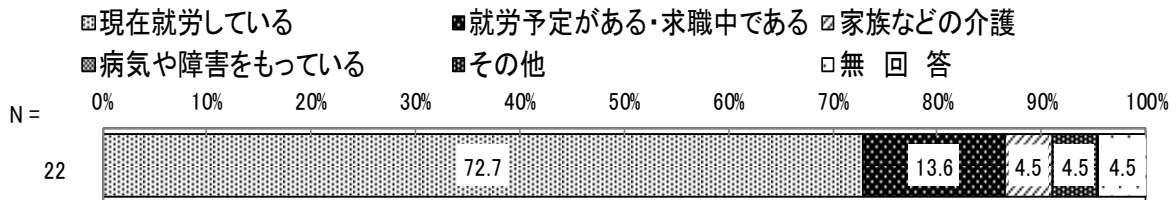


問3-2 未利用者が利用したい理由

利用を考えている理由はなんですか。1つだけ選んで○をつけてください。

「現在就労している」が73%と多く、次いで、「就労予定がある・求職中である」が14%、「家族などの介護」が5%となっている。

問3-2 未利用者が利用したい理由



問4 希望する子育て支援策

子育てをする中で、どのような対策、支援をはかってほしいと感じていますか。必要なものを3つ選んで○をつけてください。

「犯罪、事故の防止対策」が59%と多く、次いで、「医療体制の整備」が49%、「教育環境の整備」が42%となっている。

